

バラクーダ・ネットワークス

Email Security Gateway

バージョンアップ

設定ファイル保存

設定ファイル復元

ガイド

TD SYNEX 株式会社



第1版 2022年01月06日

バラクーダネットワークスジャパン株式会社(以下、バラクーダ社)の Email Security Gateway を運用時、故障などでお客様が保守を受けることがあります。

保守を受ける際にはバラクーダ社がサポートしているソフトウェアバージョンであることが必須です。故障時に保守機が到着しても設定ファイルを事前に保存しておかなければ復旧させることはできません。

本ドキュメントでは

- ・ バージョンアップの方法
- ・ 設定ファイルの保存方法
- ・ 設定ファイルの復元方法

について説明いたします。

1. バージョンアップの方法

バラクーダ社では障害時にサポートを受けるためにはサポートされているバージョンである必要があります。サポートしているバージョンの情報は以下で確認ください。

<https://www.barracuda.co.jp/products/support/>

このサイトでサポートされているバージョンの確認を行うとともにお客様で運用中のソフトウェアがサポート対象外であった場合 Email Security Gateway のバージョンアップを実施してください。

その手順について説明いたします。

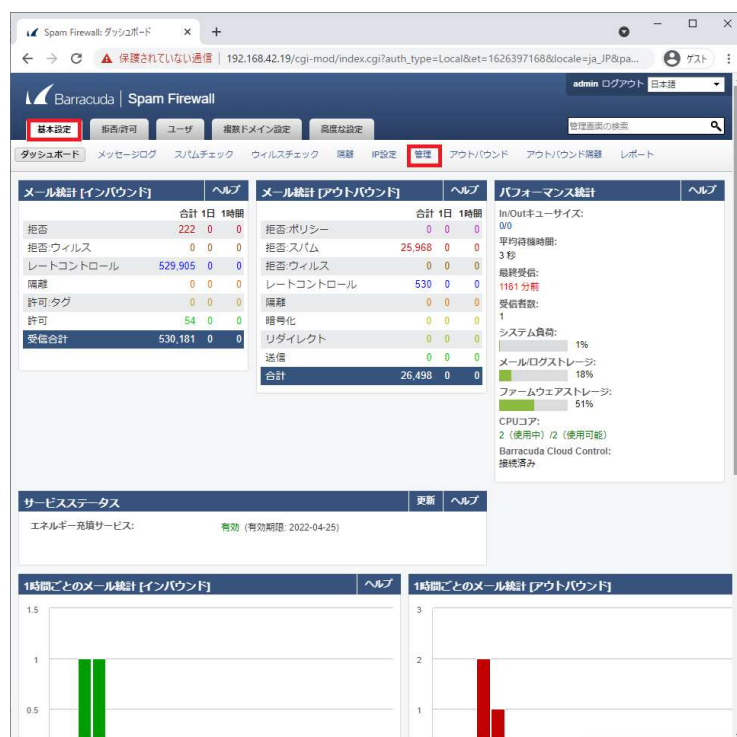
ブラウザから Email Security Gateway に接続しユーザ名、パスワードを入力してログインしてください。

Email Security Gateway をオフラインにします。

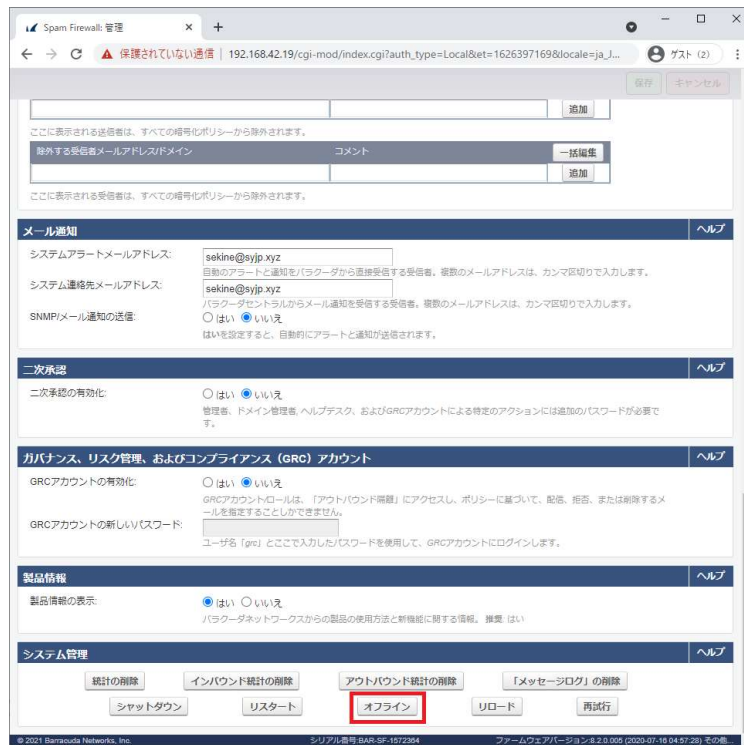
オフラインにすることで Email Security Gateway がメールを受信しなくなります。

オフラインになっても Email Security Gateway が処理中のメールは送信することができます。

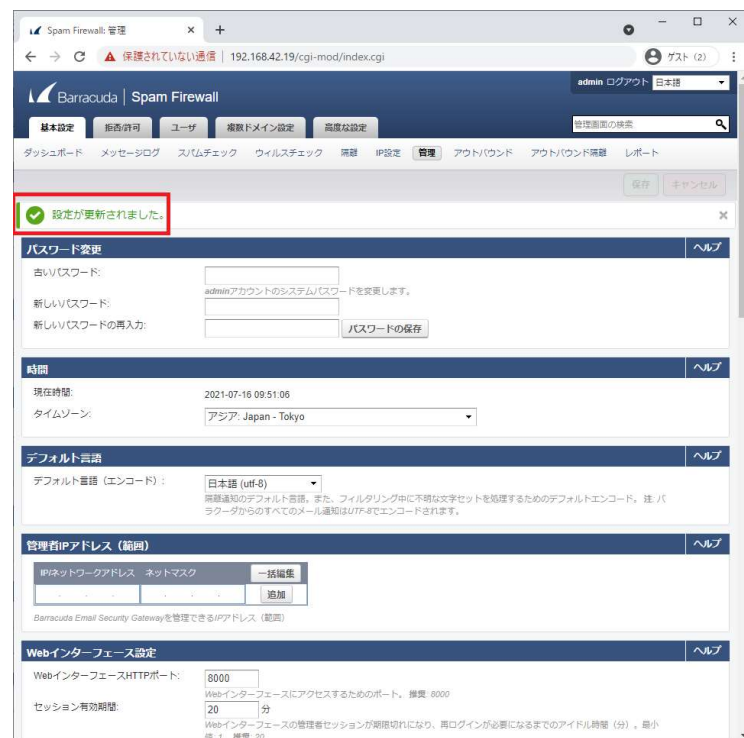
「基本設定」の「管理」を選択してください。



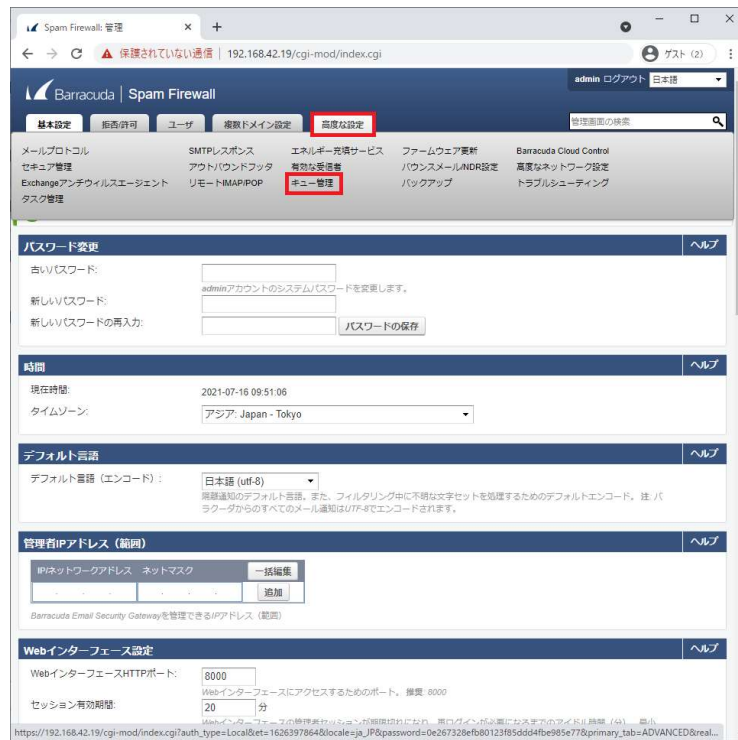
最下部に「オフライン」がありますので選択してください。



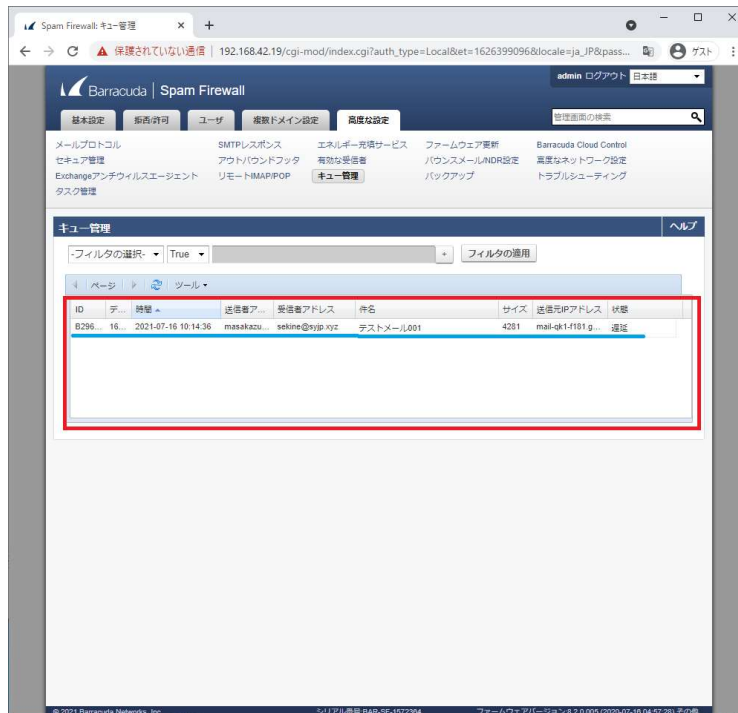
設定が更新されオンラインになりました。



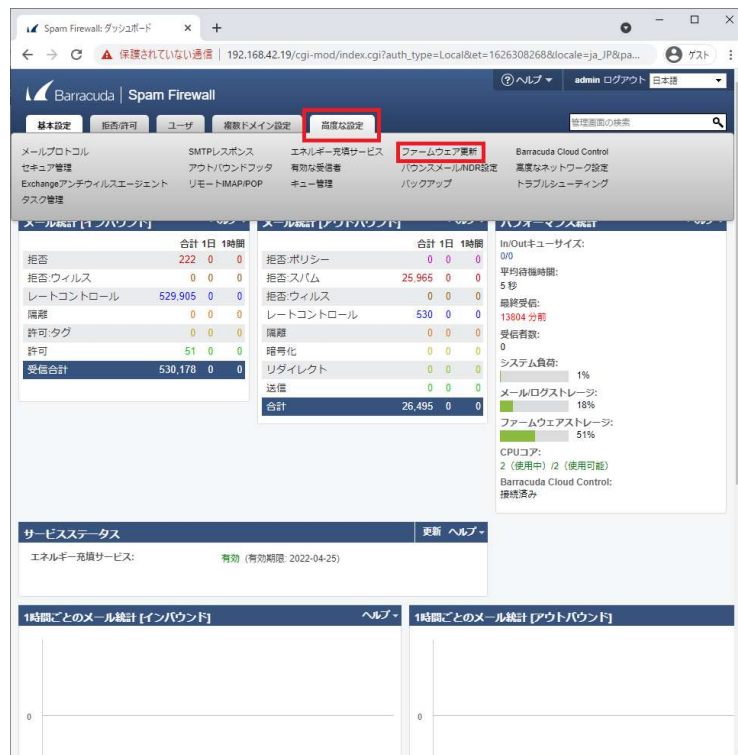
「高度な設定」の「キュー管理」を選択してください。



赤枠の中が空であることを確認してください。下図例では1通のメールが遅延しています。時間が経てば処理されますので空になったことを確認してからバージョンアップに進んでください。



「高度な設定」の「ファームウェア更新」を選択してください。



「使用中のファームウェア」で現在動作中のバージョンを確認することができます。

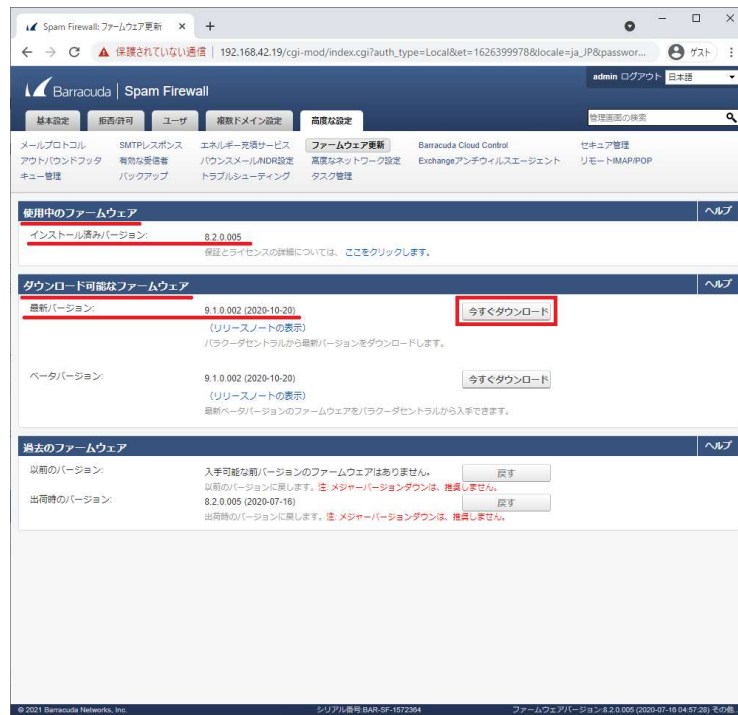
バラクーダ社のサイトを確認し、サポート対象外のバージョンで運用中の場合はバージョンアップを実施してください。

「ダウンロード可能なファームウェア」の「最新バージョン」を確認してください。

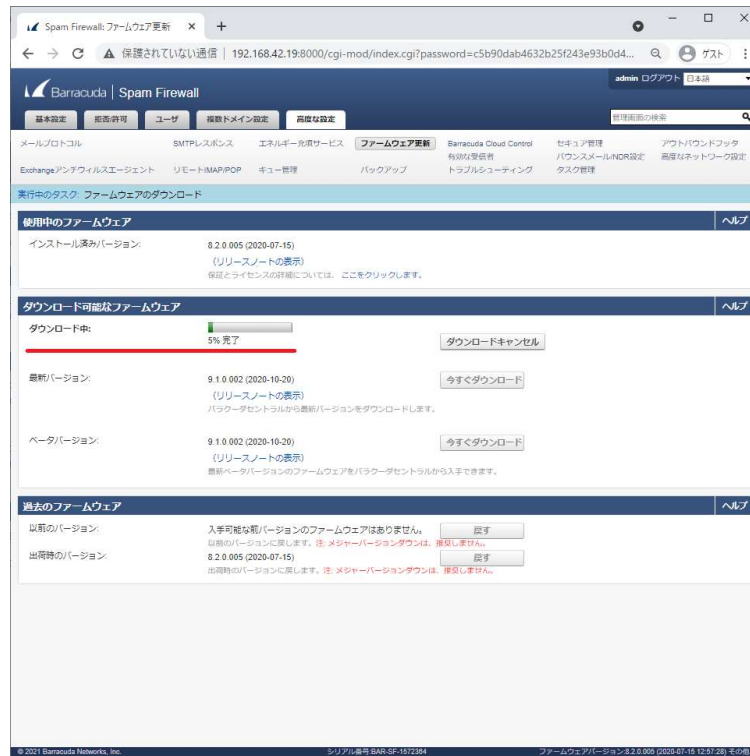
Email Security Gateway では古すぎるバージョンからいきなり最新のバージョンにはアップできません。

その場合は段階的に数回のバージョンアップを行い最新のバージョンにする必要があります。下図の「最新バージョン」にバージョンアップすることができるバージョンが表示されます。バラクーダ社サポート サイト (<https://www.barracuda.co.jp/products/support/>)にある最新バージョンではないバージョンが表示された場合は段階を踏んで複数回のバージョンアップを実施してください。

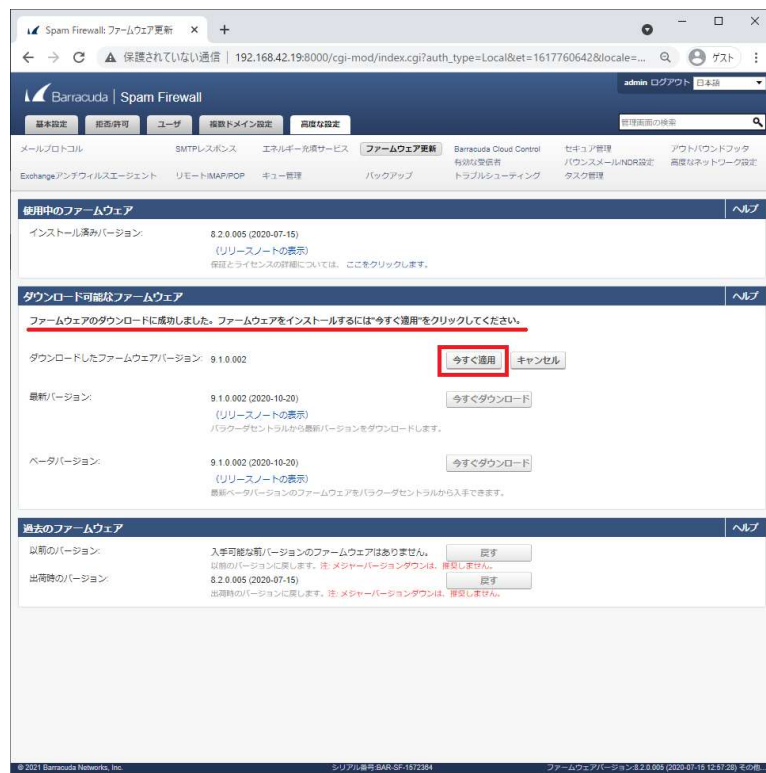
現時点(2021年7月29日)では、「3.1.18」→「3.3.03.057」→「3.5.12.025」→「4.11.021」→「5.0.0.025」→「5.1.3.007」→「6.1.5.006」→「7.0.0.004」→「8.0.0.001」→「8.1.0.003」→「8.2.0.002」→「9.1.0.002」(最新のバージョン)になります。



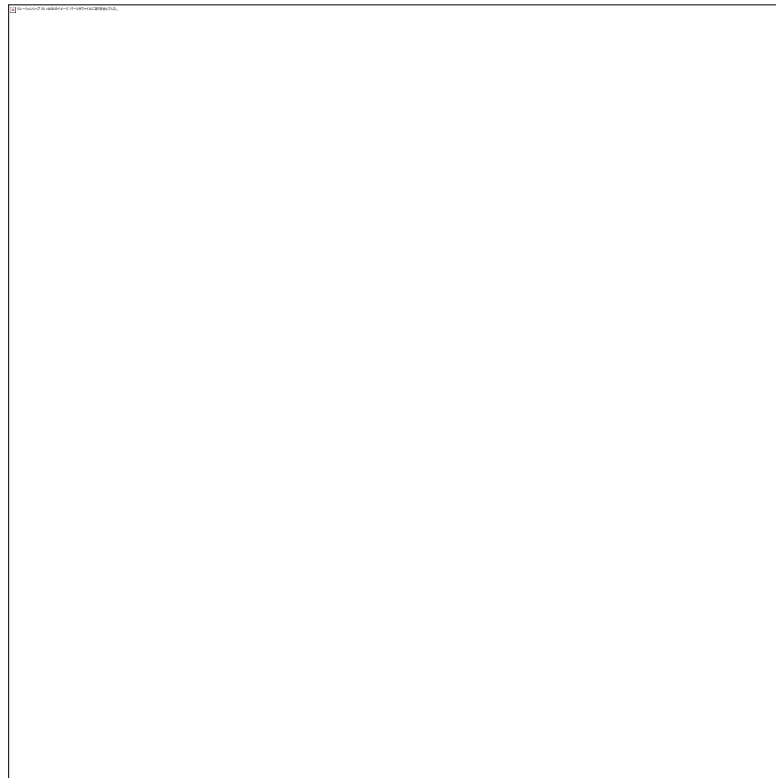
ダウンロードが開始されます。



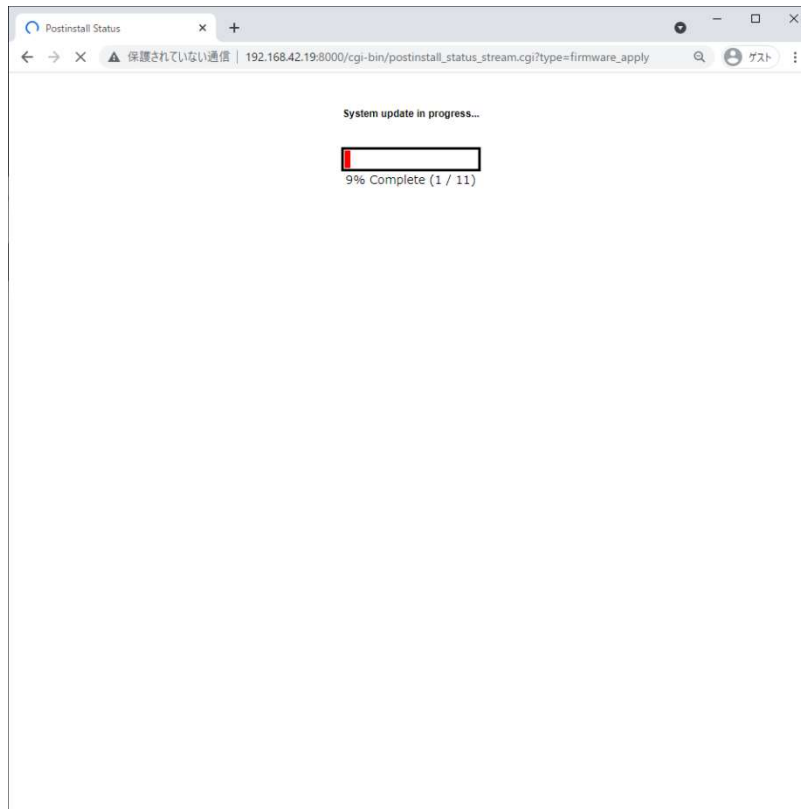
ダウンロードしたソフトウェアを適用にするために「今すぐ適用」を選択してください。



「OK」を選択してください。



インストールが開始されました。
インストールが終了すると自動で再起動します。

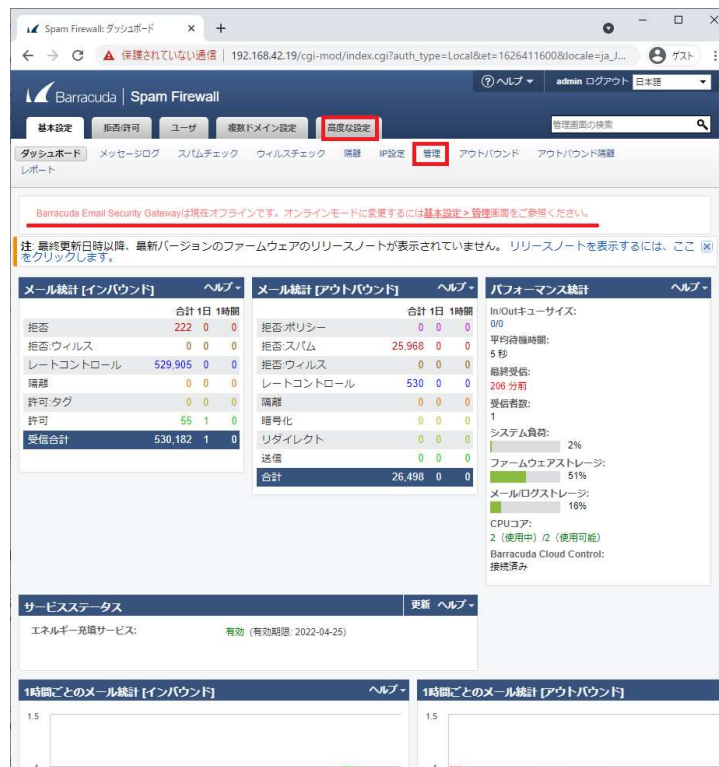


再起動が完了したらブラウザで接続してください。

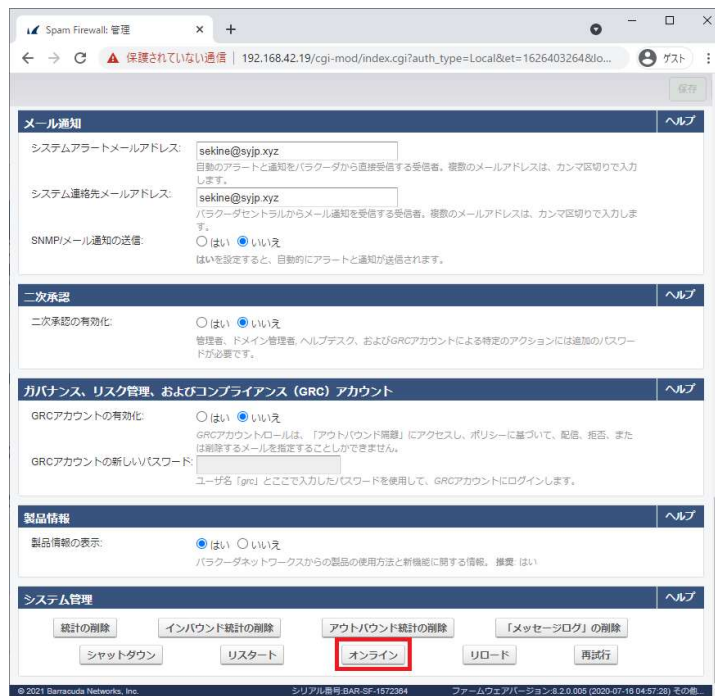
段階を踏んで最新のバージョンにする場合は同様の作業を最新のバージョンになるまで複数回実施してください。

オフラインをオンラインに変更します。

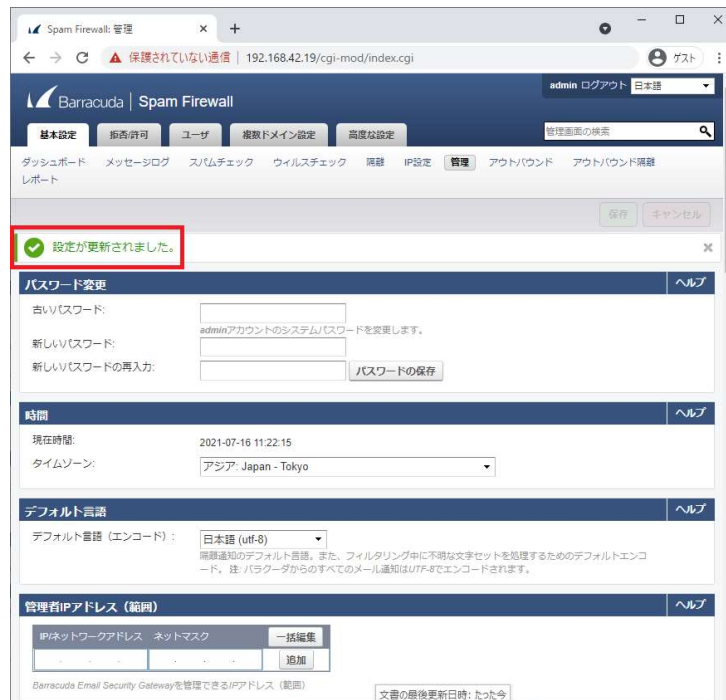
「基本設定」の「管理」を選択してください。



最下部の「オンライン」を選択してください。



設定が更新されオンラインになりました。



最新バージョンになったらバージョンアップは完了です。メールの疎通確認を行ってください。

2. 設定ファイルの保存方法

障害が発生した場合に保守機に交換いたします。障害発生前に設定ファイルを保存してください。

バラクーダ社のクラウド Barracuda Cloud Control にアカウントを作成すれば設定ファイルを自動保存することができ、設定ファイルの紛失を防ぐことができます。この方法について説明いたします。

PCなどのローカルにも設定ファイルを保存することもできますが、本資料では割愛いたします。

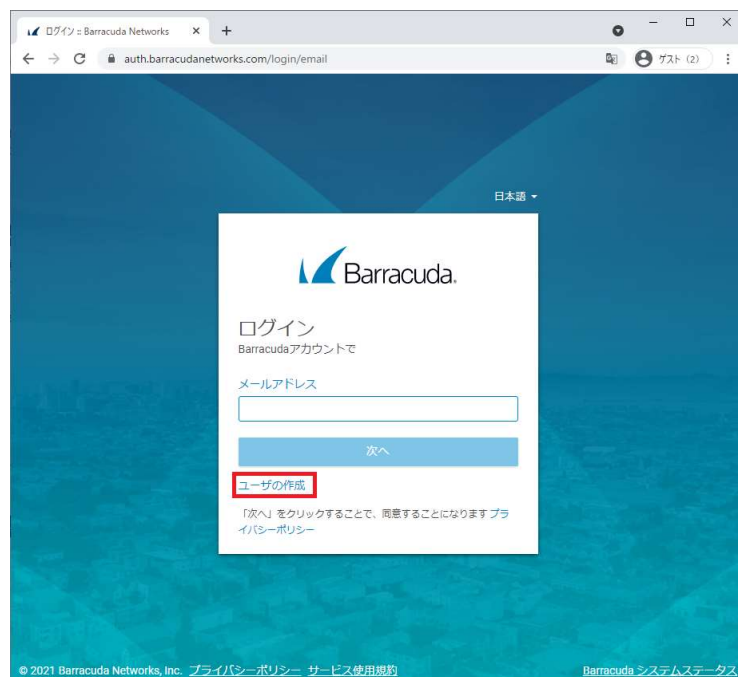
事前に Barracuda Cloud Control にアカウントを作成してください。ATP オプションライセンスを購入するなど

してすでにアカウントを作成済みの場合はそのアカウントをご利用してください。

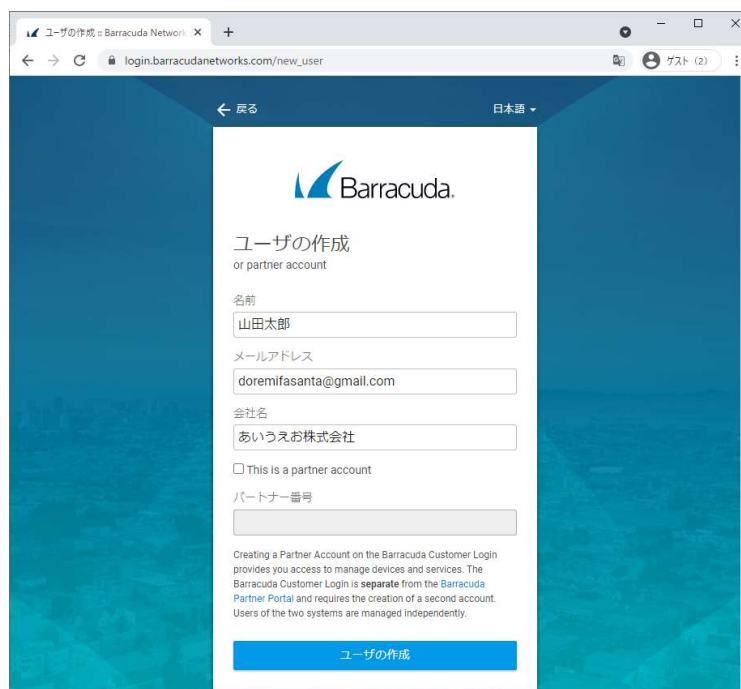
<https://login.barracudanetworks.com>

に接続してください。

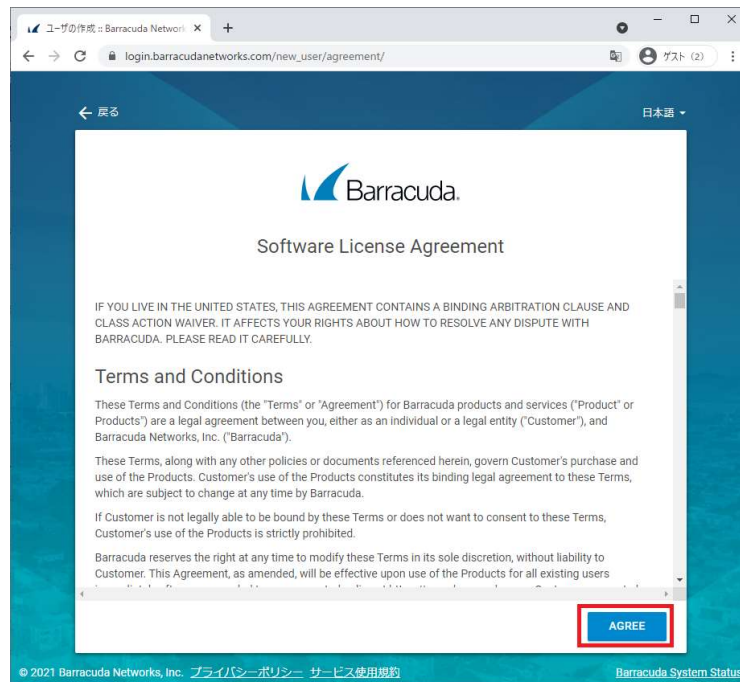
「ユーザの作成」を選択してください。



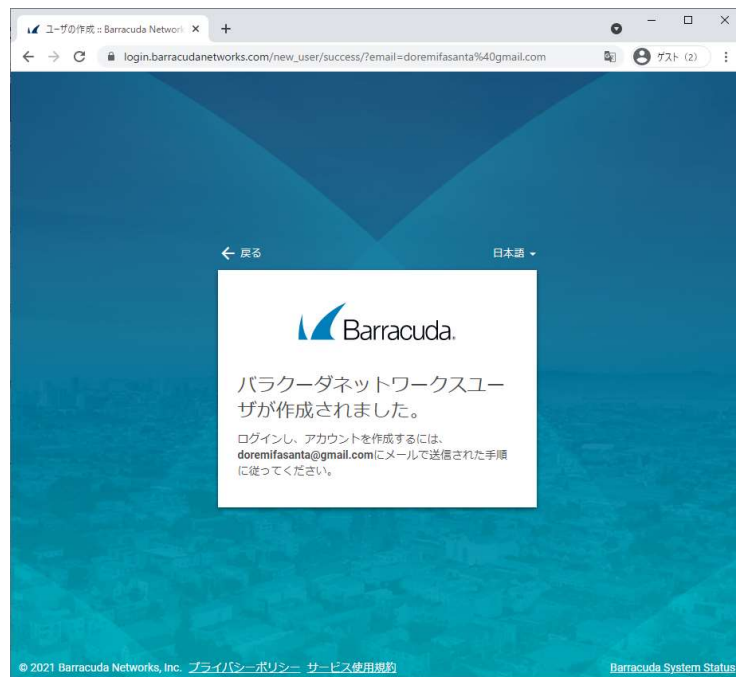
必要事項を入力して「ユーザ作成」を選択してください。



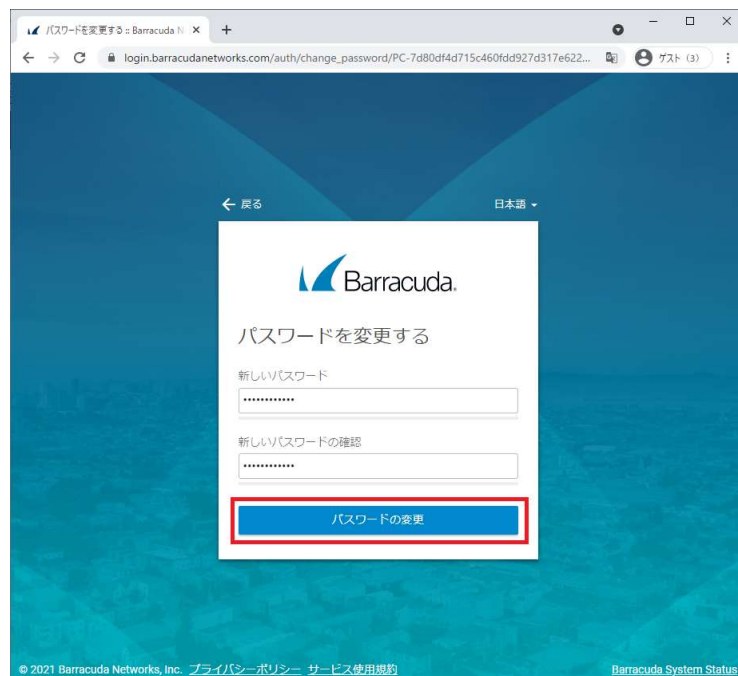
ソフトウェア・ライセンスを承諾するなら「AGREE」を選択してください。



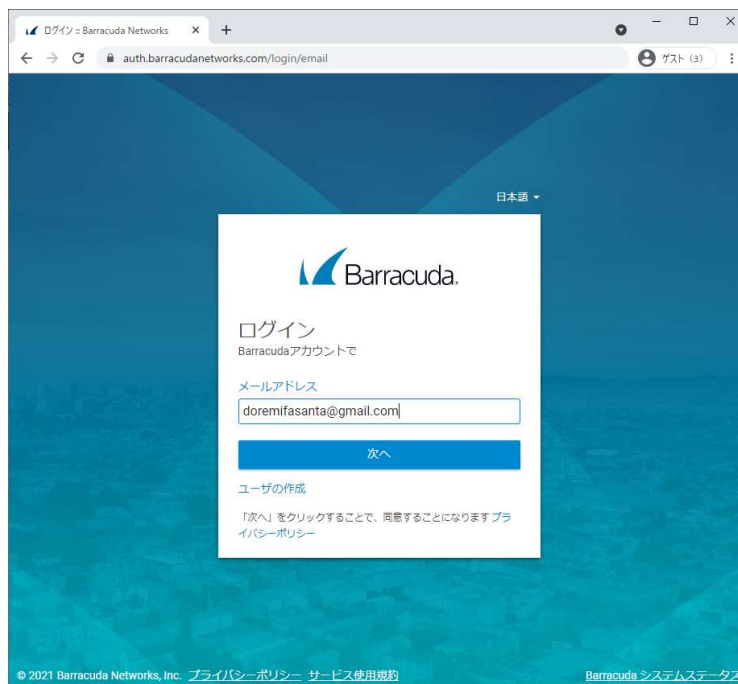
メールが送信されました。



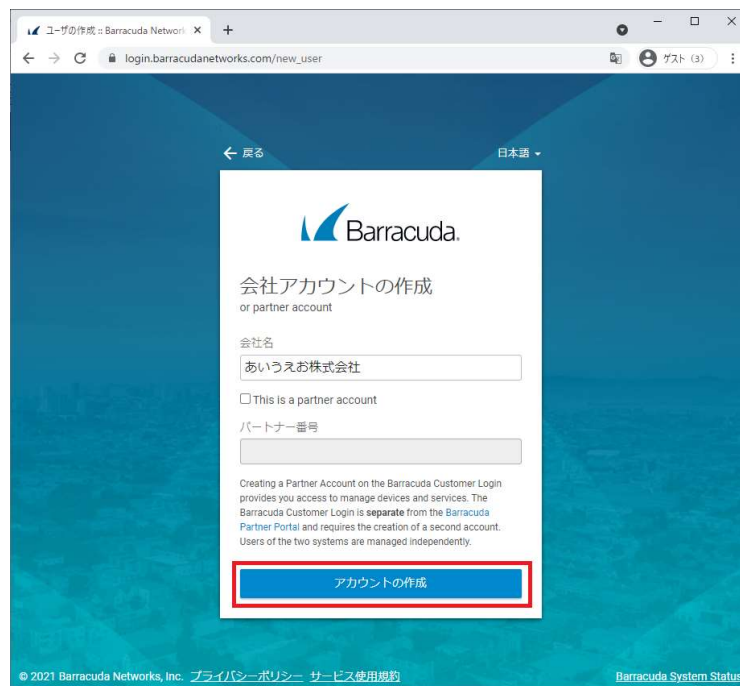
メールに記載されている URL へ接続してください。パスワードを入力して「パスワードの変更」を選択してください。



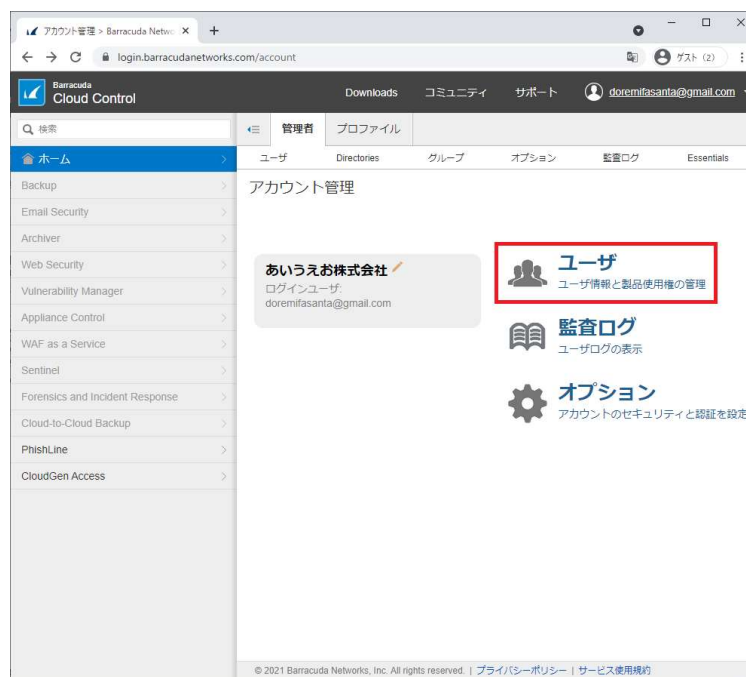
ログインしてください。



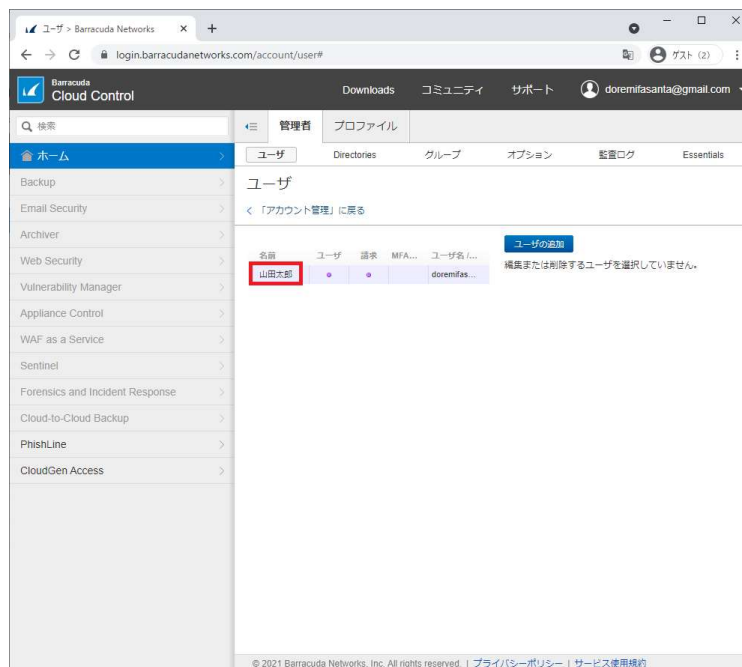
会社アカウントの作成です。会社名を入力して「アカウントの作成」を選択してください。



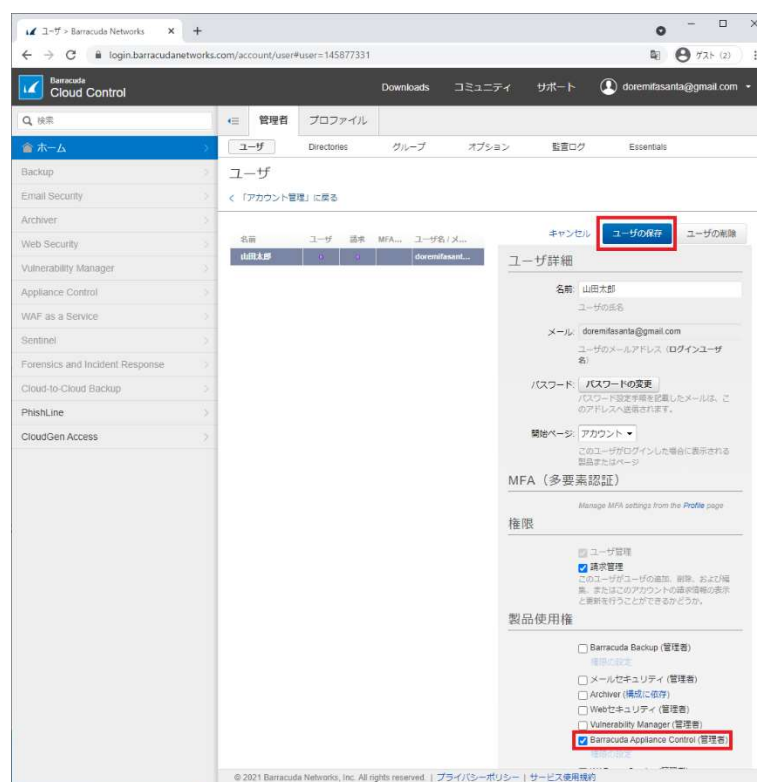
無事、アカウントが作成でき、ログインすることができました。
「ユーザ」を選択してください。



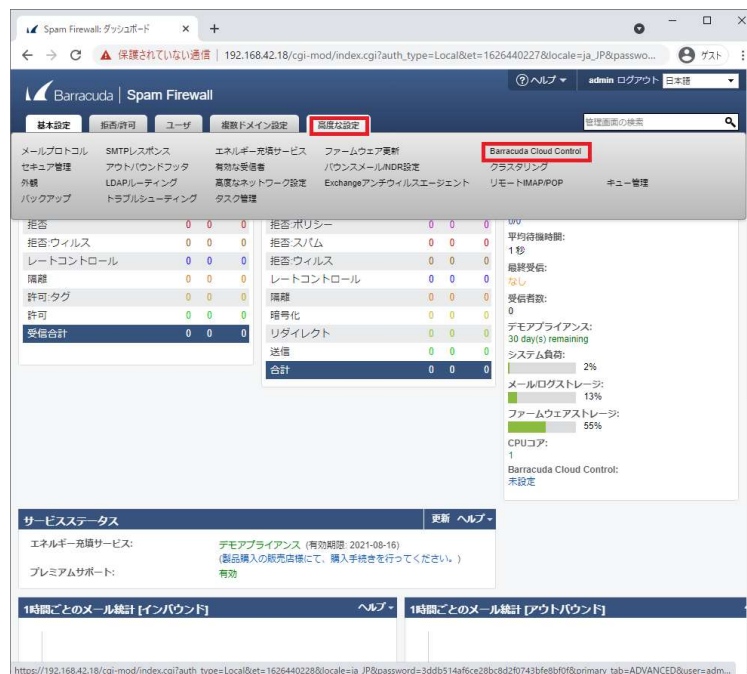
名前の部分を選択してください。



Email Security Gateway から Barracuda Cloud Control に接続するために管理者になる必要があります。
「Barracuda Cloud Control(管理者)」にチェックを入れてください。
「ユーザ保存」を選択してください。



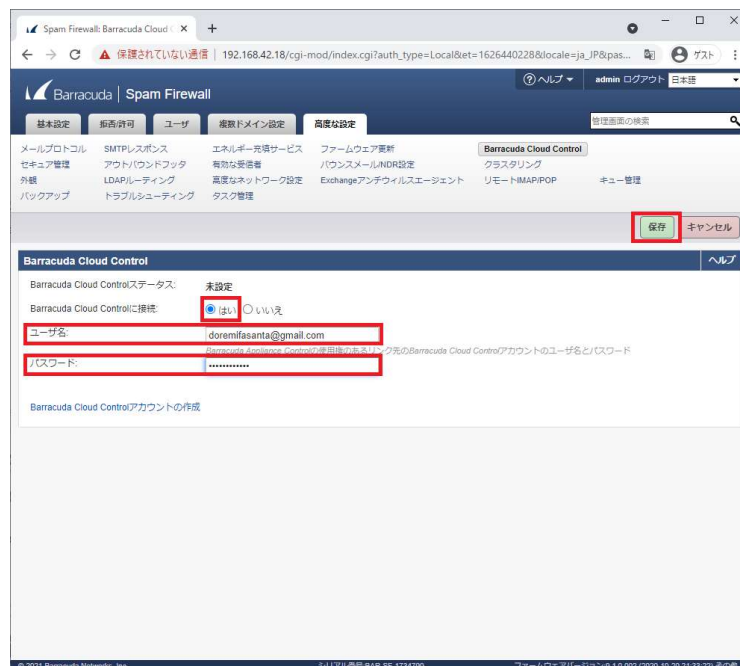
Email Security Gateway のブラウザ画面に接続してください。
「高度な設定」の「Barracuda Cloud Control」を選択してください。



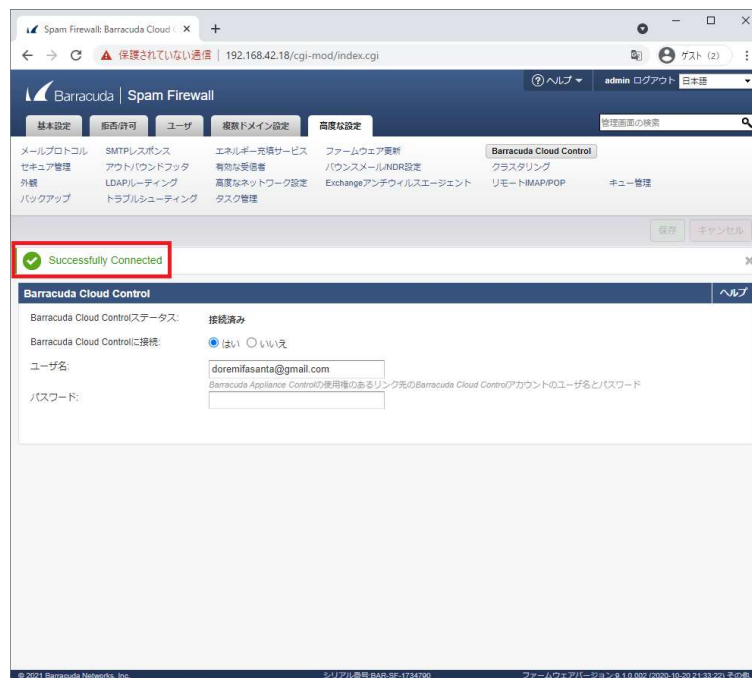
「Barracuda Cloud Control に接続」で「はい」を選択してください。

「ユーザ名」「パスワード」に Barracuda Cloud Control にログインするためのユーザ名とパスワードを入力してください。

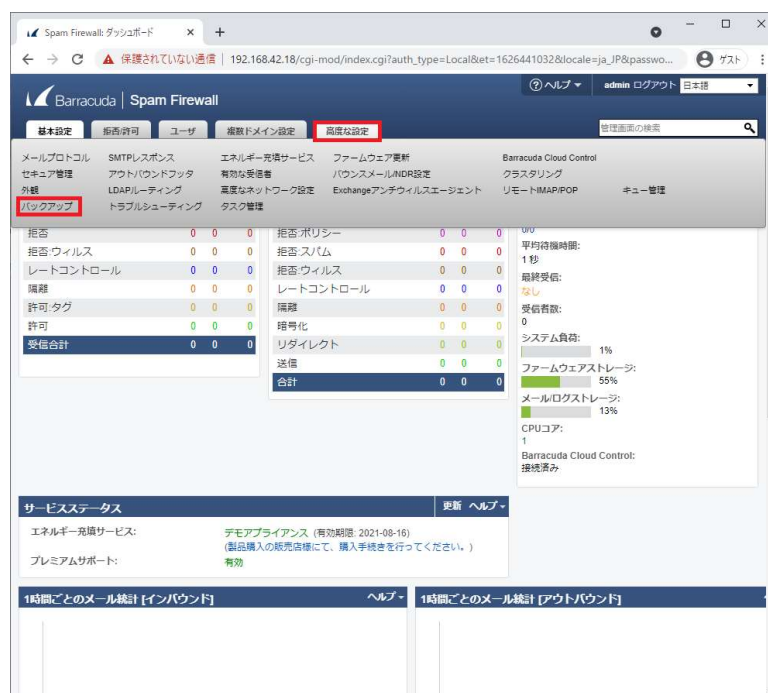
「保存」を選択してください。



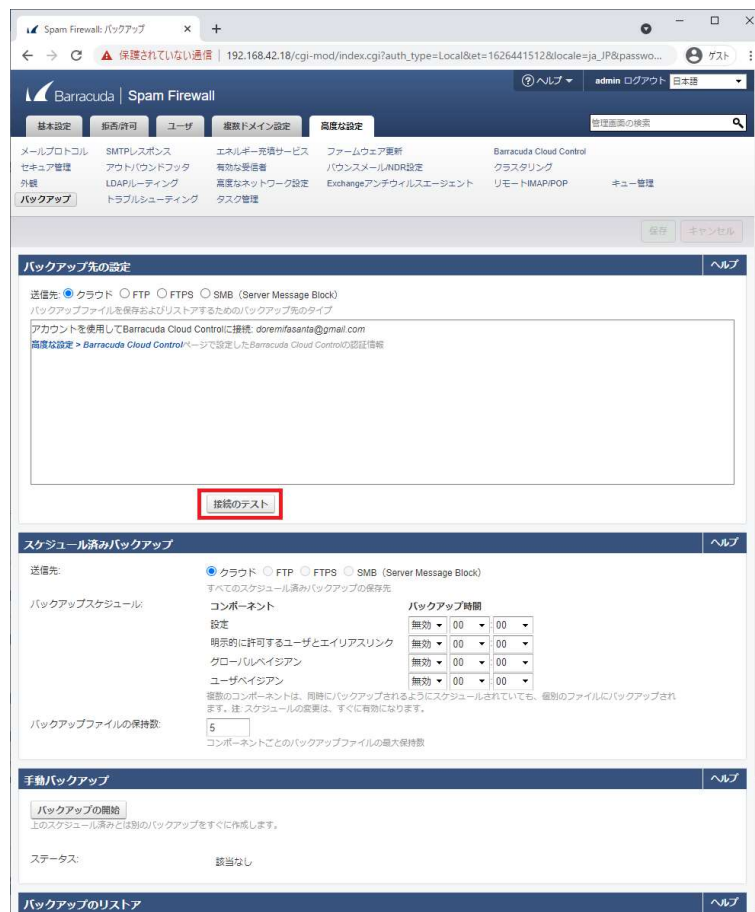
Email Security Gateway が Barracuda Cloud Control に接続することができました。



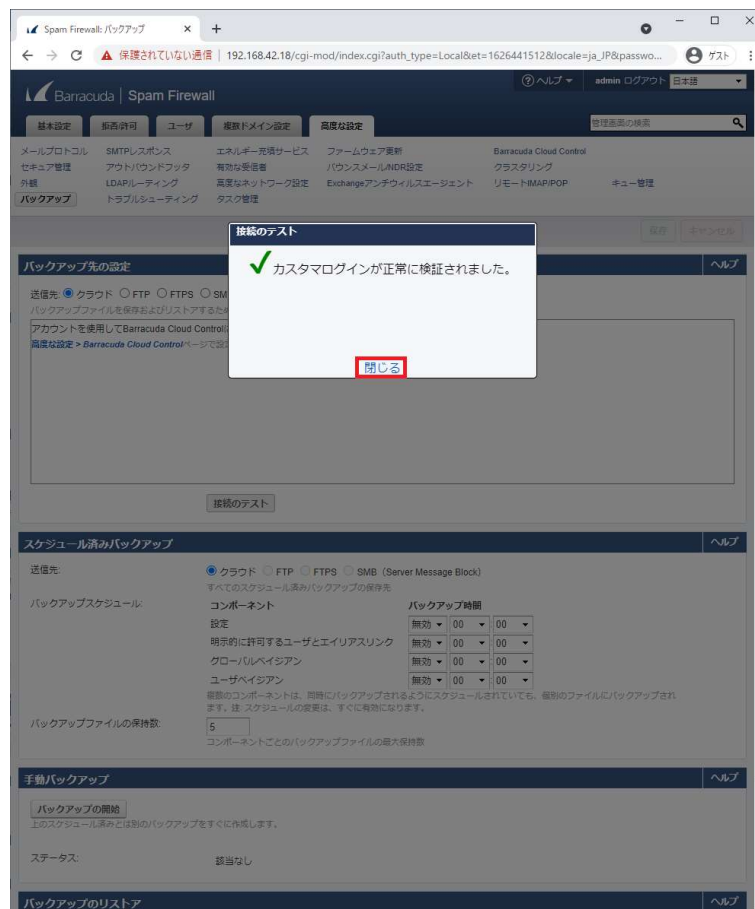
「高度な設定」の「バックアップ」を選択してください。



「接続テスト」を選択してください。

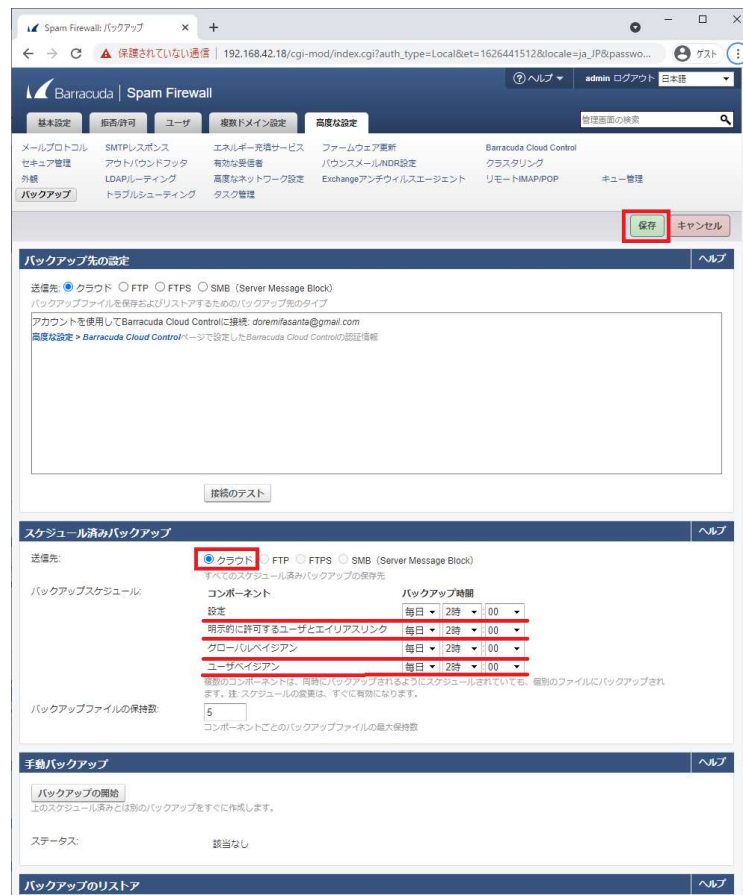


Barracuda Cloud Control にバックアップ保存することができるテストに成功しました。「閉じる」を選択してください。

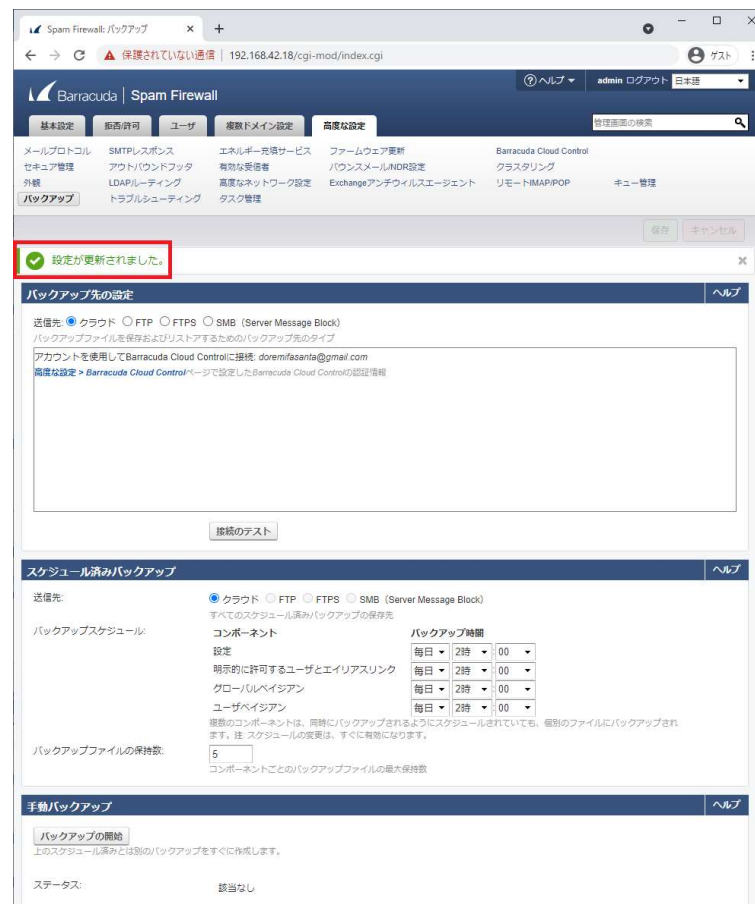


「スケジュール済みバックアップ」の「送信先」で「クラウド」を選択してください。

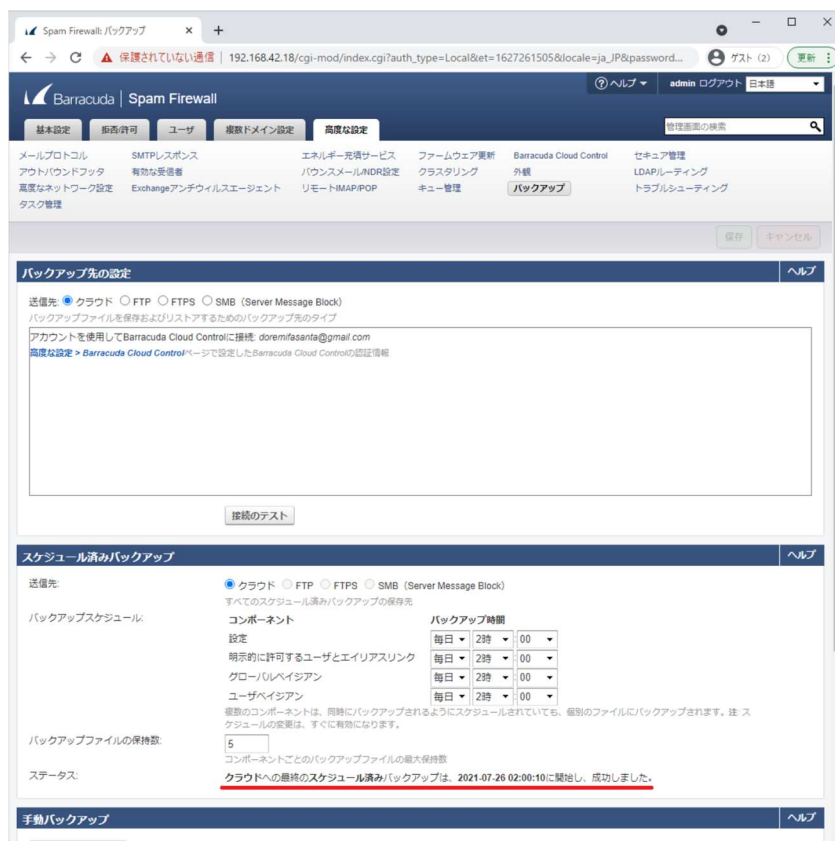
「バックアップスケジュール」に4つのコンポーネントがあります。バックアップする頻度(下図例:「毎日」)、スケジュール時間(下図例:2時:00)を選択してください。



設定が保存されました。



バックアップが正しく実行されると下図のメッセージが表示されます。確認してください。



保存したバックアップ ファイルにはすべての設定情報が含まれていません。

含まれていない設定情報は画面キャプチャ(スクリーンショット)やメモを取るなどして情報を保存しておく必要があります。

バックアップした設定ファイルに含まれてない情報は以下になります。

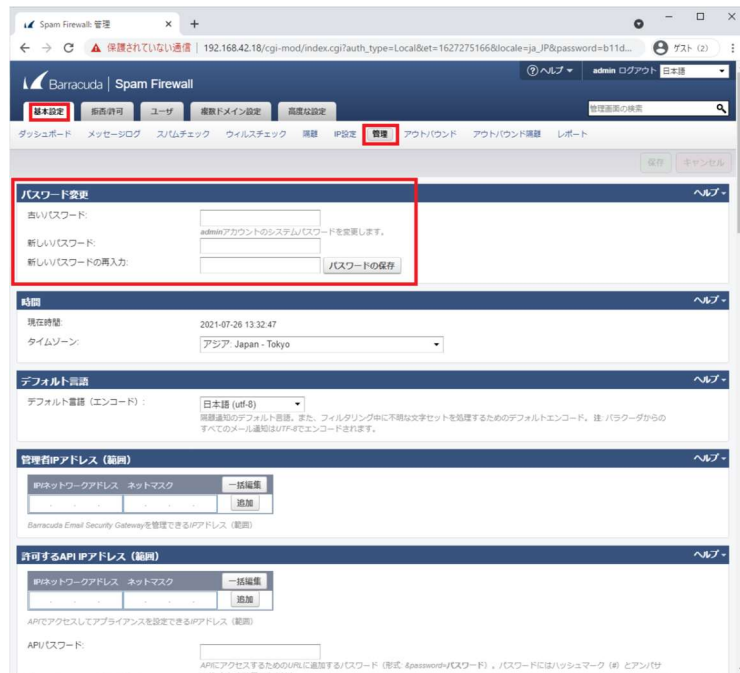
1. システムパスワード(「基本設定」→「管理」)
2. 「二次承認」(「基本設定」→「管理」)
3. TCP/IP 設定、DNS 設定、有効なテストメールアドレス、プロキシサーバ設定のパスワード(「基本設定」→「IP 設定」)
4. 外観(「高度な設定」→「外観」)
5. 有効な受信者(「高度な設定」→「有効な受信者」)
6. クラスタリング(「高度な設定」→「クラスタリング」)
7. 複数の IP アドレス設定、スタティックルート、ループバックアダプタ設定 (「高度な設定」→「高度なネットワーク設定」)

以下、7 項目の画面キャプチャ(スクリーンショット)およびメモを取得する説明をいたします。設定した部分のみ実施してください。設定していない部分の画面キャプチャ(スクリーンショット)およびメモは必要ありません。

画面キャプチャ(スクリーンショット)およびメモは故障時、保守機に復旧する際に必要です。各自で保管してください。

1. システムパスワード(「基本設定」→「パスワード変更」)
「基本設定」→「管理」を選択してください。
「パスワード変更」になります。非表示なので画面キャプチャ(スクリーンショット)ではなく現在

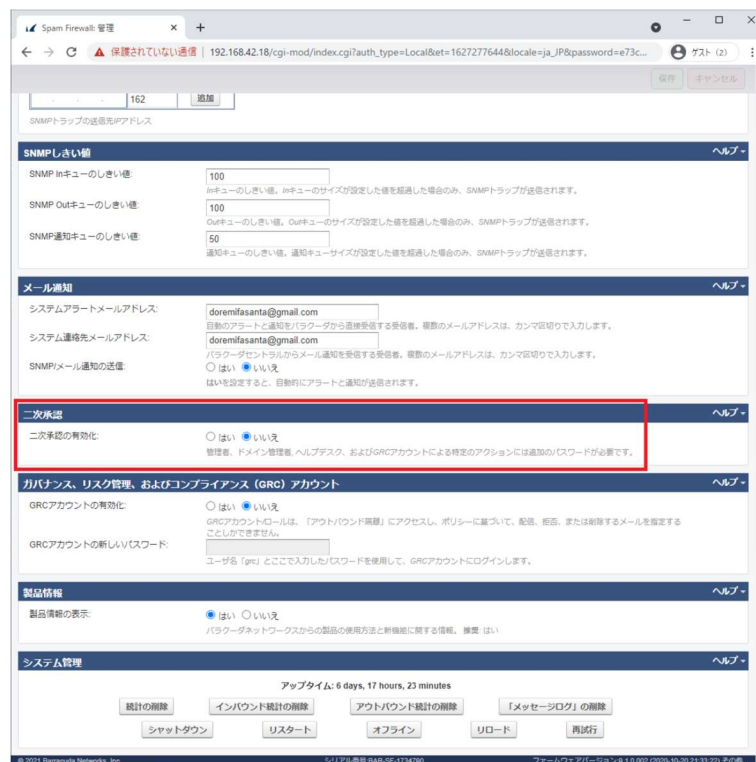
のパスワードをメモしておくなどしてください。



2. 「二次承認」(「基本設定」→「管理」)

「基本設定」→「管理」を選択してください。

下図赤枠が含むように画面キャプチャ(スクリーンショット)を取得してください。



3. TCP/IP 設定、有効なテストメールアドレス、DNS 設定、プロキシサーバ設定のパスワード(「基本設定」→「IP 設定」)

「基本設定」→「IP 設定」を選択してください。下図赤枠が含むように画面キャプチャ(スクリーンショット)を取得してください。

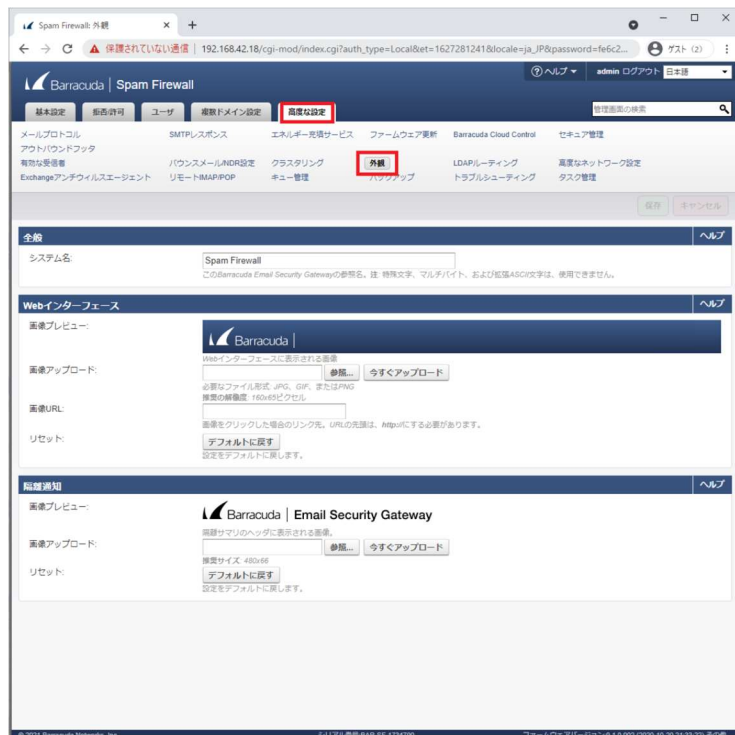
プロキシサーバ設定(オプション)のパスワードは非表示になりますので現在のパスワードをメモしておくなどしてください。



4. 外観(「高度な設定」→「外観」)

「高度な設定」→「外観」を選択してください。

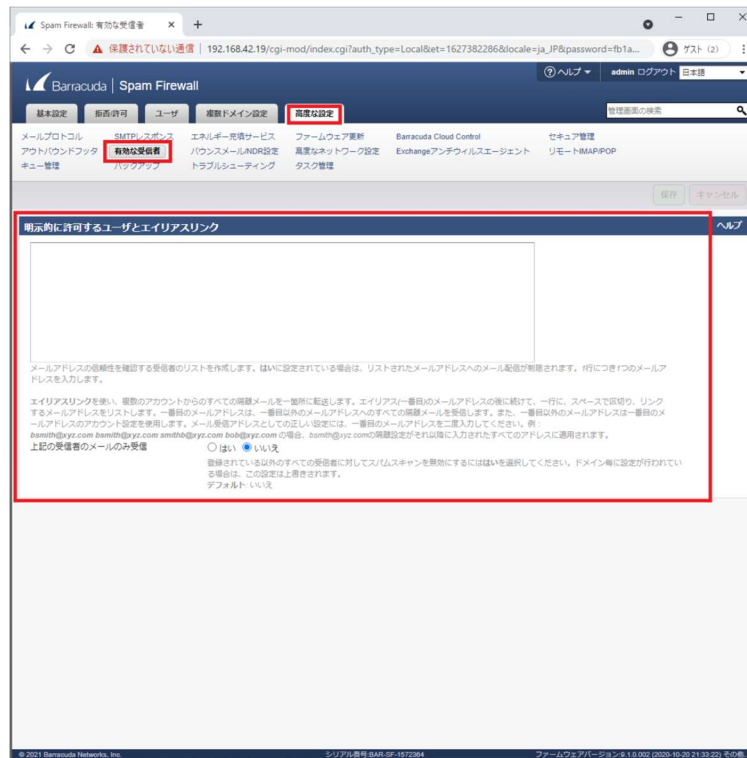
画面キャプチャ(スクリーンショット)を取得してください。画像をアップしている場合は画像も保管してください。



5. 有効な受信者(「高度な設定」→「有効な受信者」)

「高度な設定」→「有効な受信者」を選択してください。

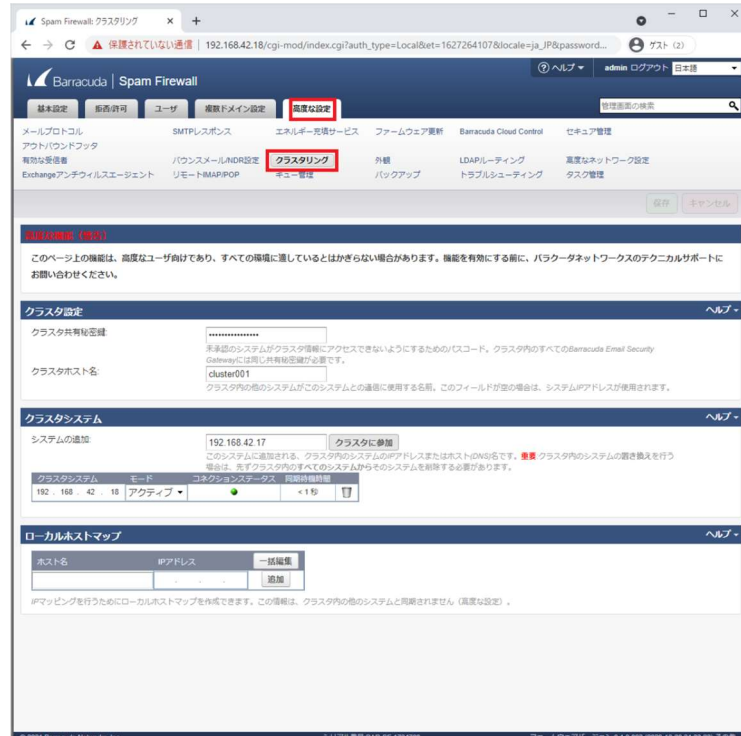
下図赤枠が含むように画面キャプチャ(スクリーンショット)を取得してください。



6. クラスタリング(「高度な設定」→「クラスタリング」)

「高度な設定」→「クラスタリング」を選択してください。

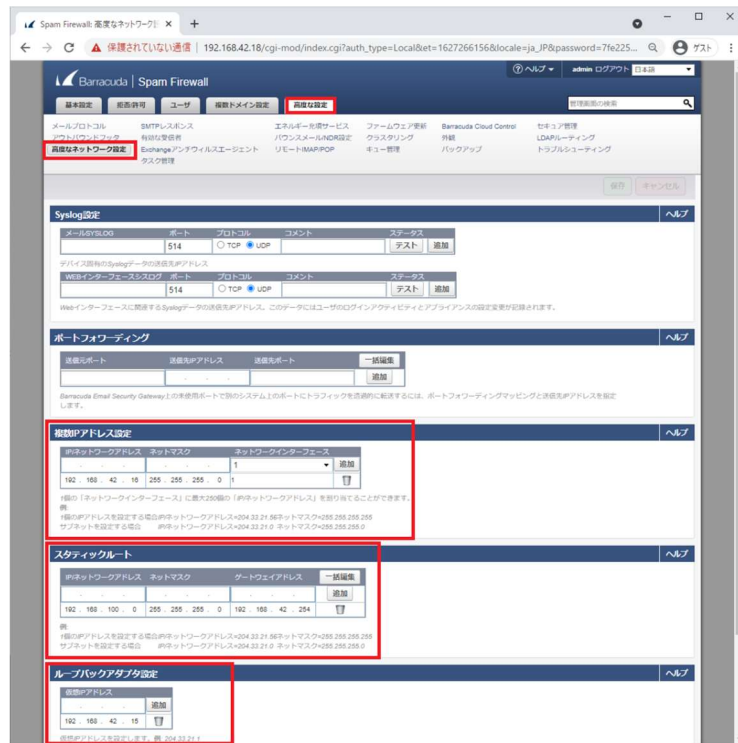
画面キャプチャ(スクリーンショット)を取得してください。「クラスタ共通秘密鍵」は非表示になりますので現在のパスワードをメモしておくなどしてください。



7. 複数の IP アドレス設定、スタティックルート、ループバックアダプタ設定(「高度な設定」→「高度なネットワーク設定」)

「高度な設定」→「高度なネットワーク設定」を選択してください。

下図赤枠が含むように画面キャプチャ(スクリーンショット)を取得してください。



以上で設定ファイルの保存方法が完了しました。

3. 設定ファイルの復元方法

障害が発生した場合、Email Security Gateway の保守機に保存しておいた設定ファイルなどを復元させることで現状復帰させることができます。

Email Security Gateway は製品出荷時に IP アドレス「192.168.200.200」が設定されています。

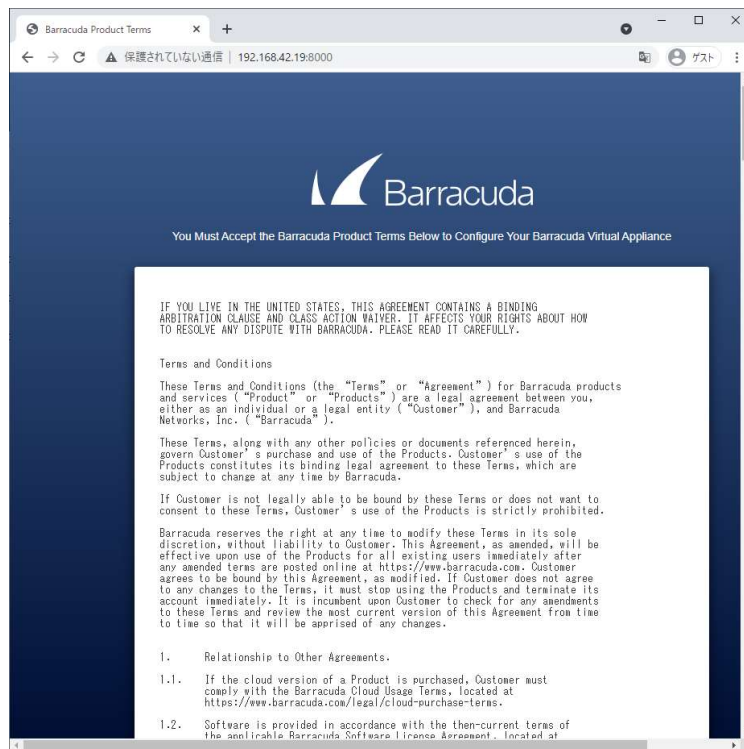
保守機に PC などの端末を接続してブラウザから次の URL に接続してください。

https://192.168.200.200

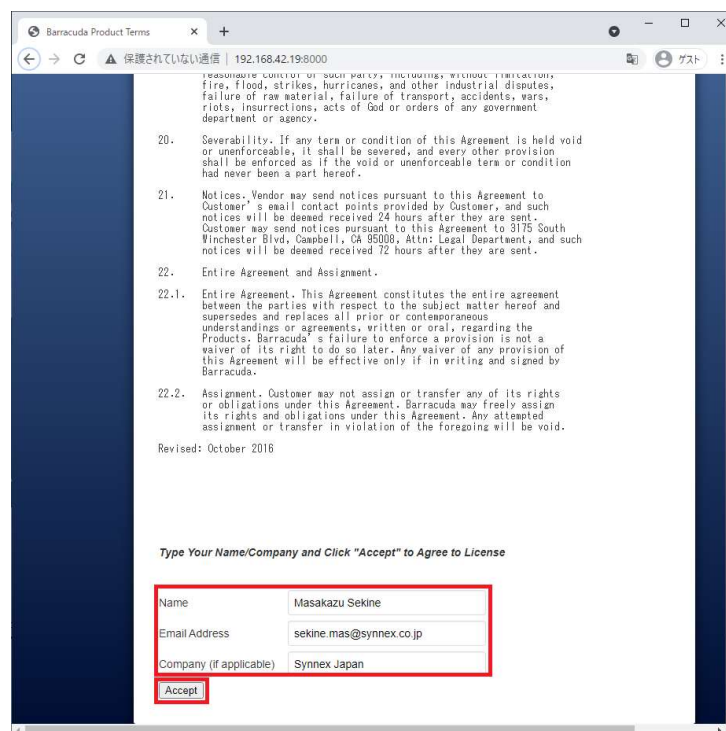
ユーザ名: admin

パスワード: シリアル番号の数字部分になります。

使用許諾の画面が表示されます。



下方で使用許諾に承諾するのでしたら必要事項を入力して「Accept」を選択してください。



保存してあった画面キャプチャ(スクリーンショット)およびメモ(3.)から、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ(「TCP/IP 設定」)、DNS サーバ(「DNS 設定」)、有効なテストメールアドレス(「送信先メールサーバの TCP/IP 設定」)、パスワード「プロキシサーバ設定」を設定して Email Security Gateway を既設ネットワークへ接続してインターネットへ接続できるようにしてください。

「基本設定」の「IP 設定」を選択してください。

各項目の設定を行い、「保存」を選択してください。



Email Security Gateway の IP アドレスが変更されました。

PC などの端末のブラウザから設定した IP アドレスである下記 URL に接続してください。

https://<設定した IP アドレス>

ユーザ名: admin

パスワード: シリアル番号の数字部分になります。

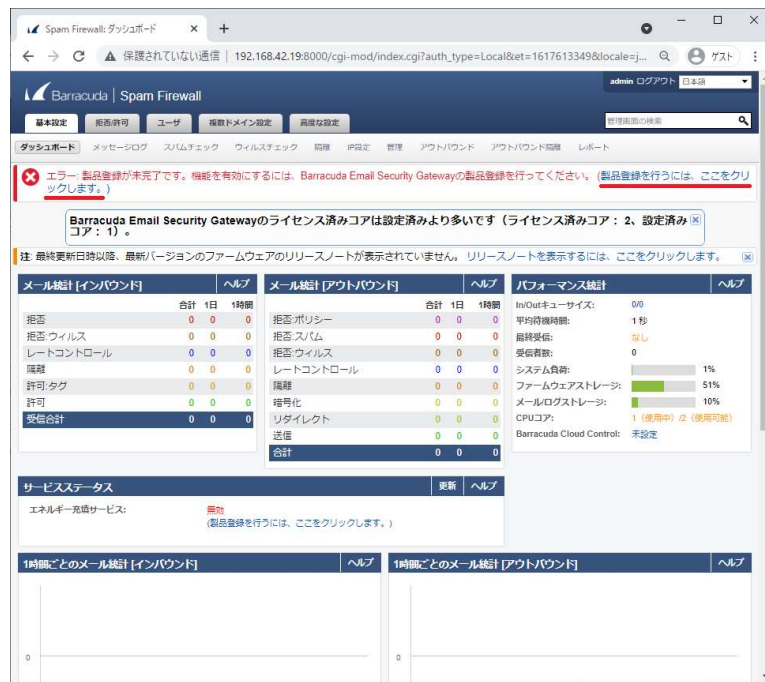
ログイン直後の画面です。

「エラー:製品登録が未完了です。」とありますので製品登録(アクティベーション)を実施いたします。

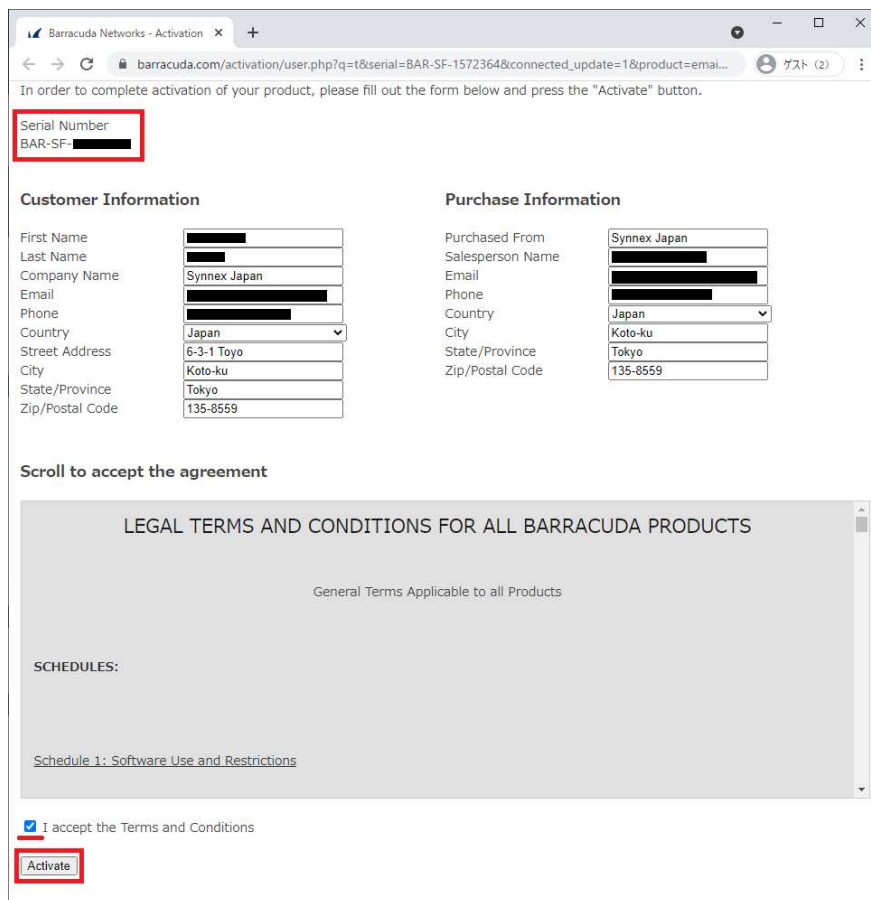
保守機がお客様に出荷された時点でバラクーダ社が自社のライセンス サーバーで保守機のシリアル番号とお客様がご購入しているライセンスの紐づきがされています。保守機で製品登録(アクティベーション)を実施することで保守機がお客様のライセンスを認識します。

製品登録(アクティベーション)のため Email Security Gateway にブラウザ接続している端末がインターネットに接続しますので端末がインターネット接続できるようにしてください。

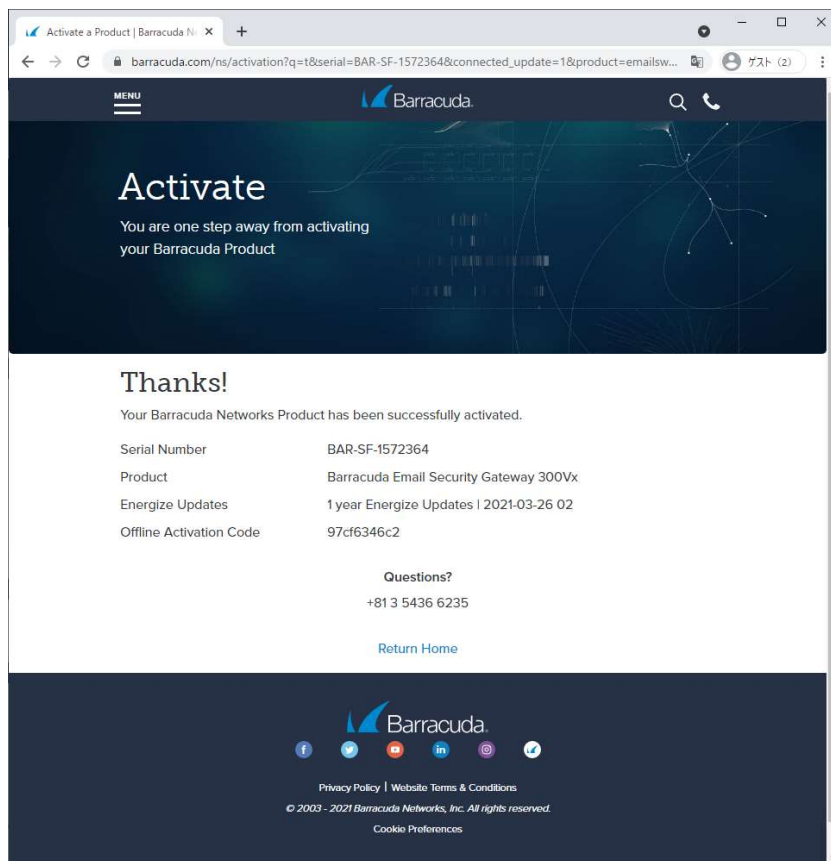
「製品登録を行うには、ここをクリックします。」を選択してください。



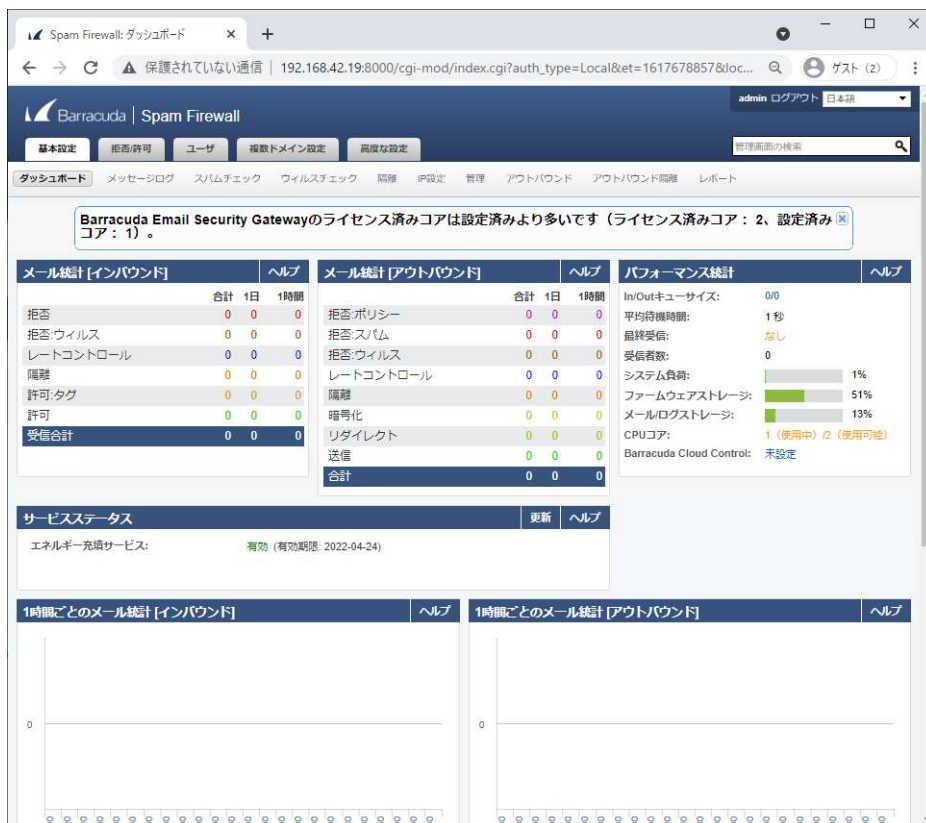
別タブが開き、バラクーダ社のサイトの製品登録サイトが表示されます。
 表示された「Serial Number」が保守機(アプライアンス本体にシールに記述)のものであると確認してください。
 必要事項を記入していただき「I accept the Terms and Conditions」にチェックをつけて、「Activate」を選択してください。



製品登録(アクティベーション)が完了しました。



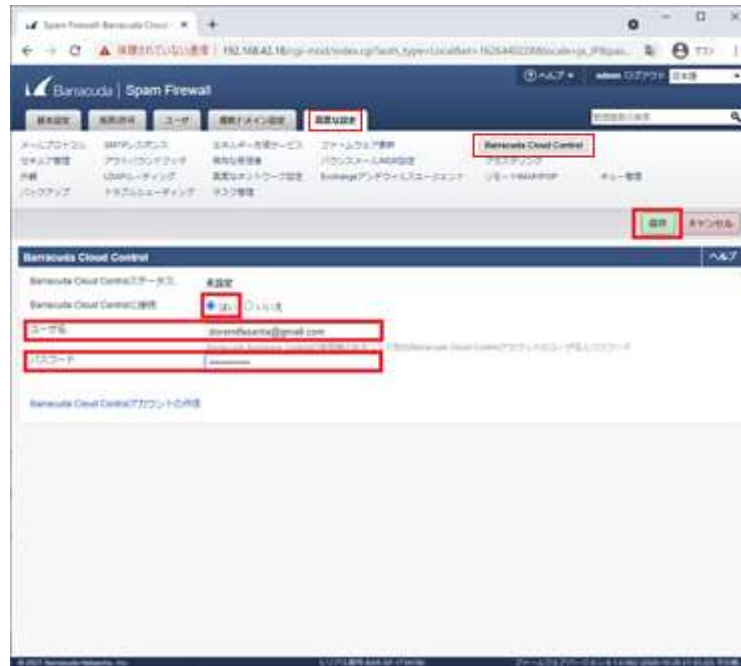
しばらくしてから再度ログインすると、「エラー:製品登録が未完了です。」が消えていることが確認できます。



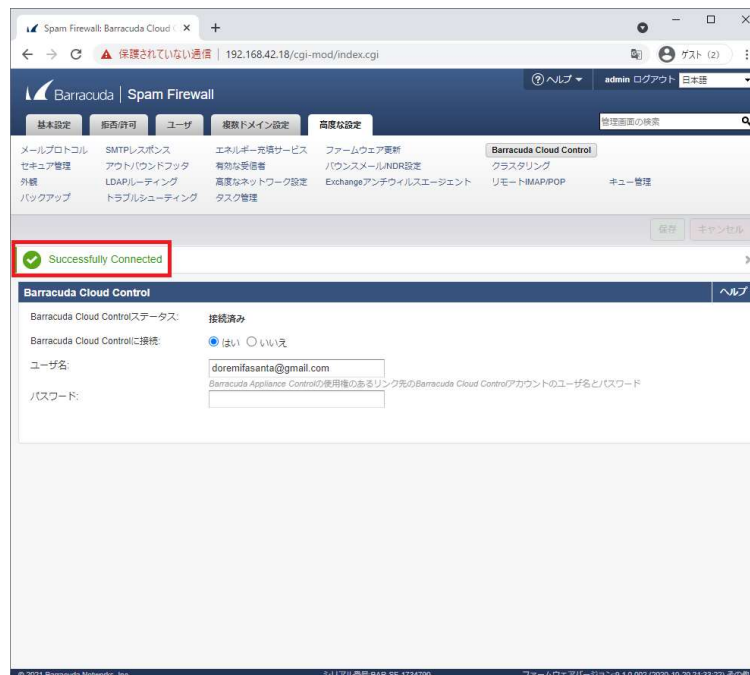
保守機のソフトウェア バージョンを確認してください。最新のソフトウェア バージョンよりも低い場合は、この時点でバージョンアップを実施してください(第1章参照)。

Email Security Gateway を設定ファイルが保存されている Barracuda Cloud Control に接続します。

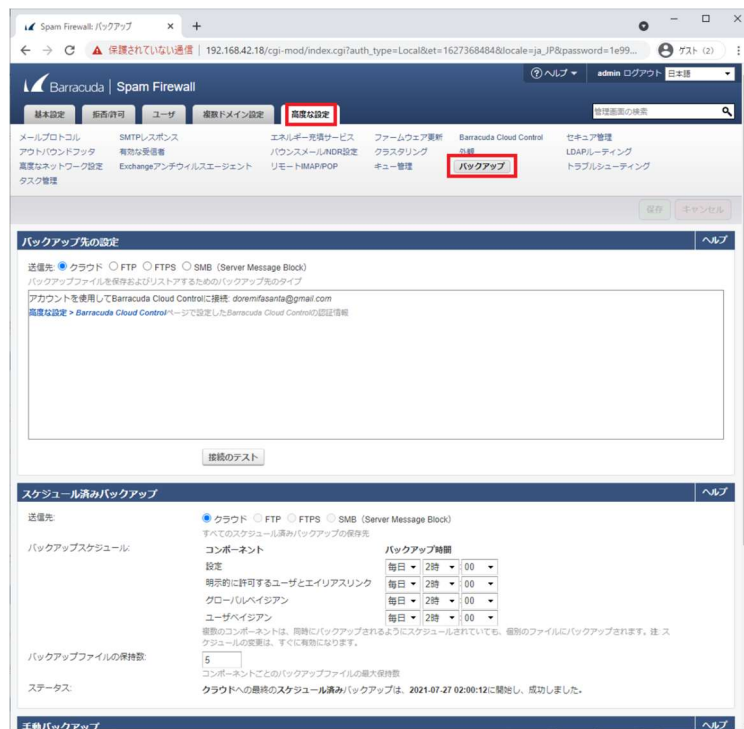
「高度な設定」の「Barracuda Cloud Control」を選択してください。
「Barracuda Cloud Controlに接続」で「はい」を選択してください。
「ユーザ名」「パスワード」に Barracuda Cloud Control にログインするためのユーザ名とパスワードを入力してください。
「保存」を選択してください。



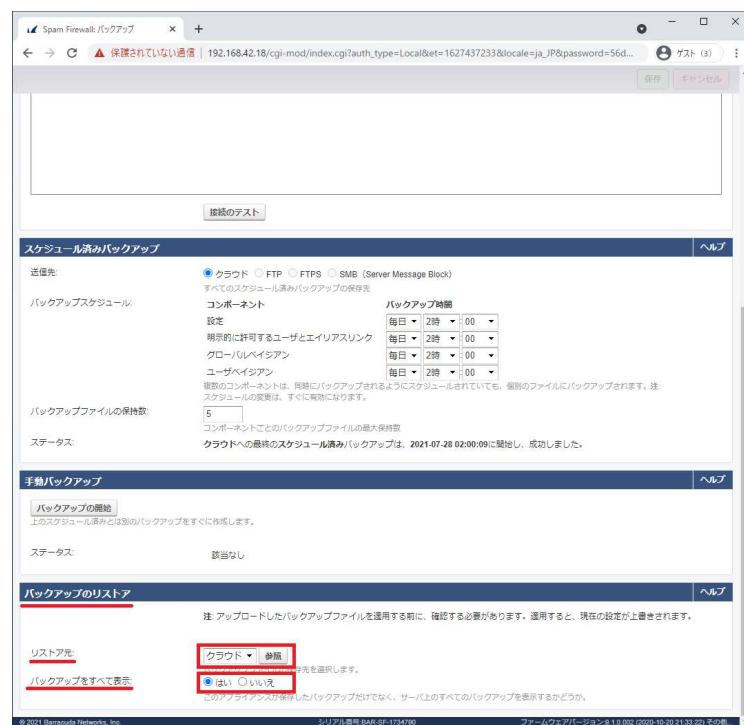
Email Security Gateway が Barracuda Cloud Control に接続することができました。



復元していきます。
「高度な設定」の「バックアップ」を選択してください。



画面下方に「バックアップのリストア」で「バックアップをすべて表示」の「はい」を選択してください。「リストア元」で「クラウド」の「参照」を選択してください。



別ウィンドウで「クラウドバックアップの参照」が開きます。

4つの設定ファイルが保存されています。「設定」「ユーザバイパス」「グローバルバイパス」「明示的に許可するユーザとエイリアスリンク」です。4つの設定ファイルを復元させます。

1つめとして「設定」を復元させます。復元させたい設定ファイルの保存された日時、Email Security Gatewayのシリアル番号を確認して「コンポーネント」が「設定」の「バックアップのリストア」を選択してください。

Spam Firewall: クラウドバックアップの参照 - Google Chrome

保護されていない通信 | 192.168.42.18/cgi-mod/index.cgi?password=a0ab89af041ed8bcd8169da9ea8cb358&et=1627437807&auth_type=Local&cont...

クラウドバックアップの参照

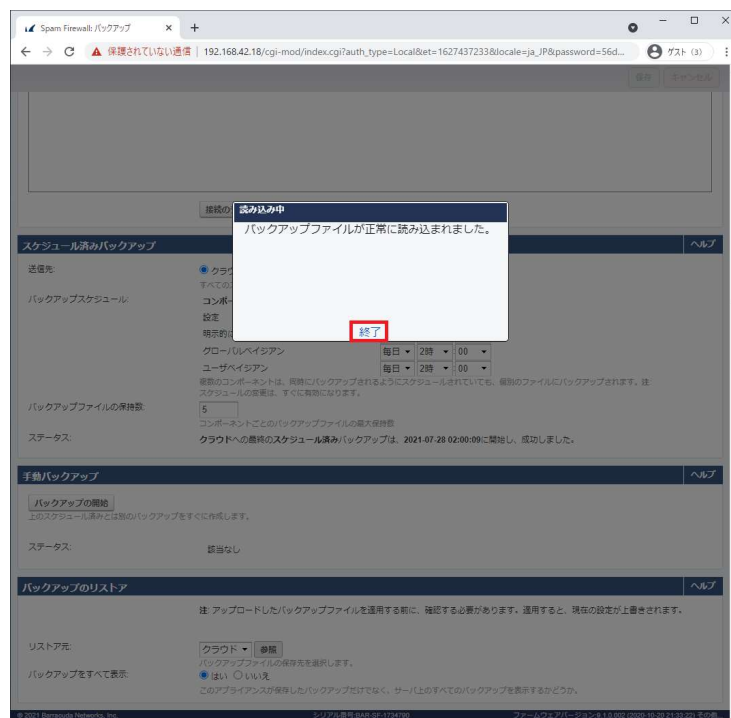
ヘルプ

ページ 1 / 6

日付	シリアル番号	タイプ	ファームウ...	File Name	コンポーネント	サイズ	アクション
2021-07-28 04:00:10	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	ユーザベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:07	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:05	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:01	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	設定	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:09	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	設定	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:06	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	ユーザベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:04	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:01	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-27 02:00:12	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-27 02:00:09	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除

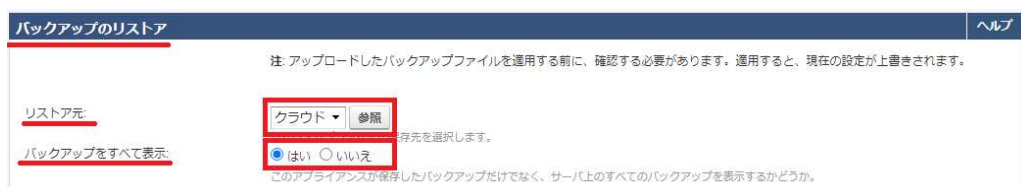
© 2021 Barracuda Networks, Inc. シリアル番号: BAR-SF-1734790 ファームウェアバージョン: 9.1.0.002 (2020-10-20 21:33:22) その他

「設定」の復元が完了いたしました。



2つめとして「ユーザベジアン」を復元させます。

「バックアップのリストア」の「バックアップをすべて表示」が「いいえ」に戻ってしまいます。必ず「はい」にしてから「リストア元」で「クラウド」の「参照」を選択してください。



復元させたい設定ファイルの保存された日時、Email Security Gateway のシリアル番号を確認して「コンポーネント」が「ユーザベジアン」の「バックアップのリストア」を選択してください。

Spam Firewall: クラウドバックアップの参照 - Google Chrome

保護されていない通信 | 192.168.42.18/cgi-mod/index.cgi?password=a0ab89af041ed8bcd8169da9ea8cb358&et=1627437807&auth_type=Local&cont...

クラウドバックアップの参照

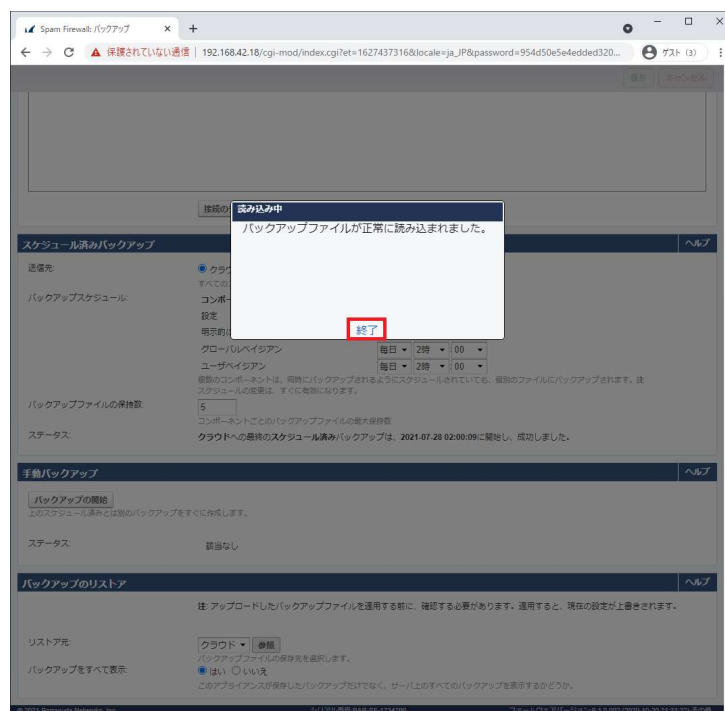
ヘルプ

ページ 1 / 6

日付	シリアル番号	タイプ	ファームウ...	File Name	コンポーネント	サイズ	アクション
2021-07-28 04:00:10	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	ユーザベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:07	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:05	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:01	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	設定	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:09	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	設定	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:06	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	ユーザベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:04	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:01	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-27 02:00:12	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-27 02:00:09	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除

© 2021 Barracuda Networks, Inc. シリアル番号: BAR-SF-1734790 ファームウェアバージョン: 9.1.0.002 (2020-10-20 21:33:22) その他...

「ユーザベジアン」の復元が完了いたしました。



3つめとして「グローバルベジアン」を復元させます。

「バックアップのリストア」の「バックアップをすべて表示」が「いいえ」に戻ってしまいます。必ず「はい」にしてから「リストア元」で「クラウド」の「参照」を選択してください。



復元させたい設定ファイルの保存された日時、Email Security Gateway のシリアル番号を確認して「コンポーネント」が「グローバルベジアン」の「バックアップのリストア」を選択してください。

Spam Firewall: クラウドバックアップの参照 - Google Chrome

保護されていない通信 | 192.168.42.18/cgi-mod/index.cgi?password=a0ab89af041ed8bcd8169da9ea8cb358&et=1627437807&auth_type=Local&cont...

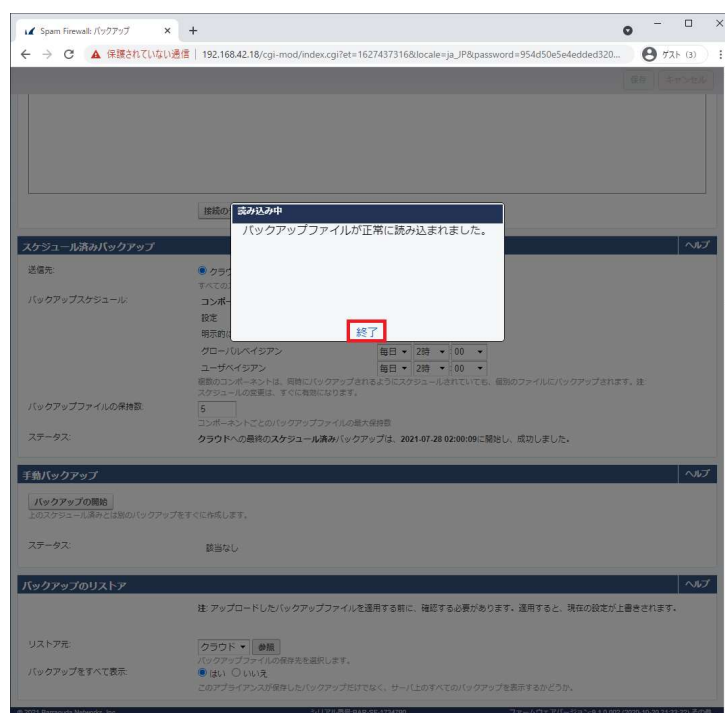
クラウドバックアップの参照

ページ 1 / 6

日付	シリアル番号	タイプ	ファームウ...	File Name	コンポーネント	サイズ	アクション
2021-07-28 04:00:10	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	ユーザベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:07	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:05	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:01	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	設定	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:09	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	設定	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:06	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	ユーザベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:04	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:01	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-27 02:00:12	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-27 02:00:09	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	グローバルベジアン	10.0KB	バックアップのリストア 削除

© 2021 Barracuda Networks, Inc. シリアル番号: BAR-SF-1734790 ファームウェアバージョン: 9.1.0.002 (2020-10-28 21:33:22) その他...

「グローバルベジアン」の復元が完了いたしました。



4つめとして「明示的に許可するユーザとエイリアスリンク」を復元させます。

「バックアップのリストア」の「バックアップをすべて表示」が「いいえ」に戻ってしまいます。必ず「はい」にしてから「リストア元」で「クラウド」の「参照」を選択してください。



復元させたい設定ファイルの保存された日時、Email Security Gateway のシリアル番号を確認して「コンポーネント」が「明示的に許可するユーザとエイリアスリンク」の「バックアップのリストア」を選択してください。

Spam Firewall: クラウドバックアップの参照 - Google Chrome

保護されていない通信 | 192.168.42.18/cgi-mod/index.cgi?password=a0ab89af041ed8bcd8169da9ea8cb358&et=1627437807&auth_type=Local&cont...

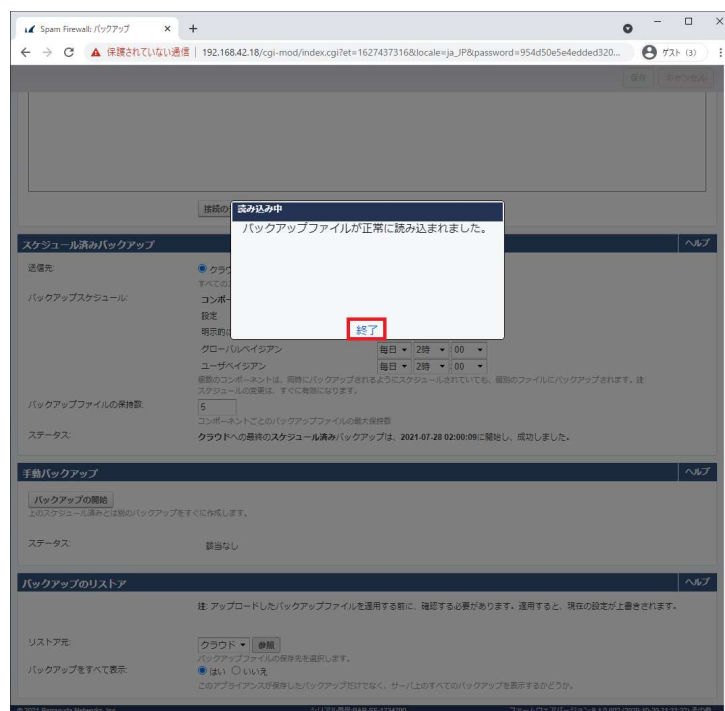
クラウドバックアップの参照 ヘルプ

ページ 1 / 6

日付	シリアル番号	タイプ	ファームウ...	File Name	コンポーネント	サイズ	アクション
2021-07-28 04:00:10	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	ユーザベース	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:07	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	グローバルベース	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:05	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 04:00:01	BAR-SF-1734791	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734791-9...	設定	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:09	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	設定	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:06	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	ユーザベース	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:04	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	グローバルベース	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-28 02:00:01	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-27 02:00:12	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	明示的に許可するユーザとエイリアスリンク	10.0KB	バックアップのリストア 削除
2021-07-27 02:00:09	BAR-SF-1734790	自動	9.1.0.002	BAR-SF-1734790-9...	グローバルベース	10.0KB	バックアップのリストア 削除

© 2021 Barracuda Networks, Inc. シリアル番号: BAR-SF-1734790 ファームウェアバージョン: 9.1.0.002 (2020-10-20 21:33:22) その他...

「明示的に許可するユーザとエイリアスリンク」の復元が完了いたしました。



4つの設定ファイルを復元させることができました。

次に画面キャプチャ(スクリーンショット)およびメモで保存している7項目の設定ファイルに含まれない情報を復元します。以下が7項目です。3.は復元作業中に設定済みです。他の6項目を復元してください。

1. システムパスワード(「基本設定」→「管理」)
2. 「二次承認」(「基本設定」→「管理」)
3. TCP/IP 設定、DNS 設定、有効なテストメールアドレス、プロキシサーバ設定のパスワード(「基本設定」→「IP 設定」)
4. 外観(「高度な設定」→「外観」)
5. 有効な受信者(「高度な設定」→「有効な受信者」)
6. クラスターリング(「高度な設定」→「クラスターリング」)
7. 複数の IP アドレス設定、スタティックルート、ループバックアダプタ設定 (「高度な設定」→「高度

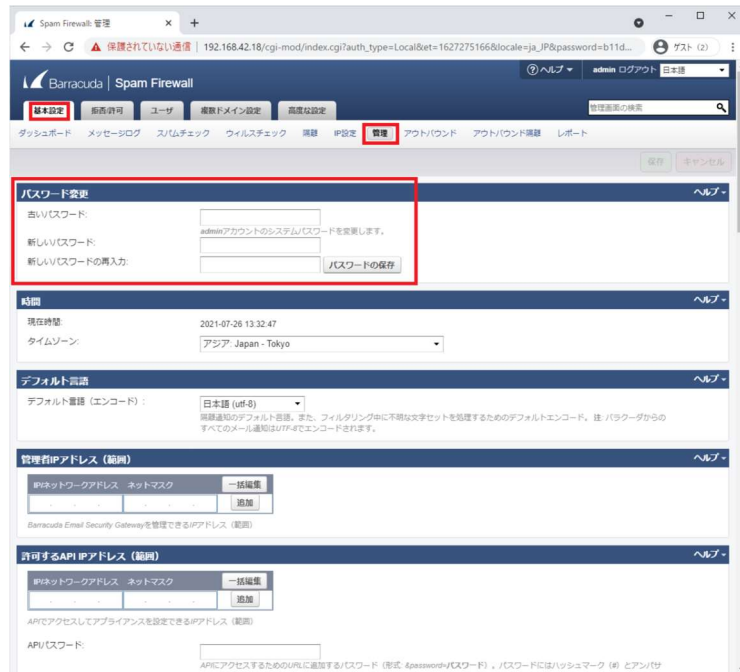
1. システムパスワード(「基本設定」→「パスワード変更」)

「基本設定」→「管理」を選択してください。

「パスワード変更」になります。

古いパスワードはシリアル番号の数字部分になります。

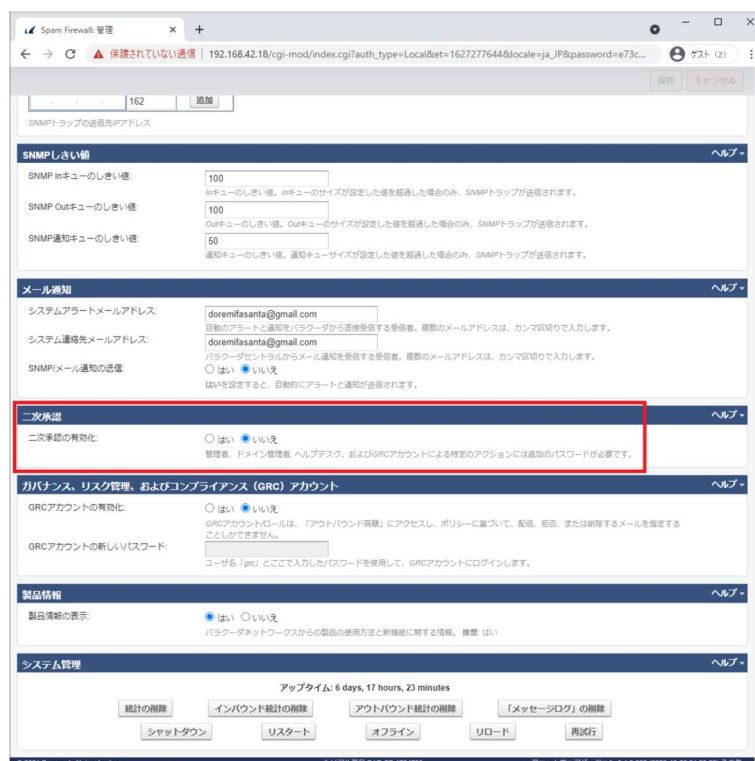
新しいパスワードを入力して保存を選択してください。



2. 「二次承認」(「基本設定」→「管理」)

「基本設定」→「管理」を選択してください。

「二次承認」の設定を行い「保存」を選択してください。



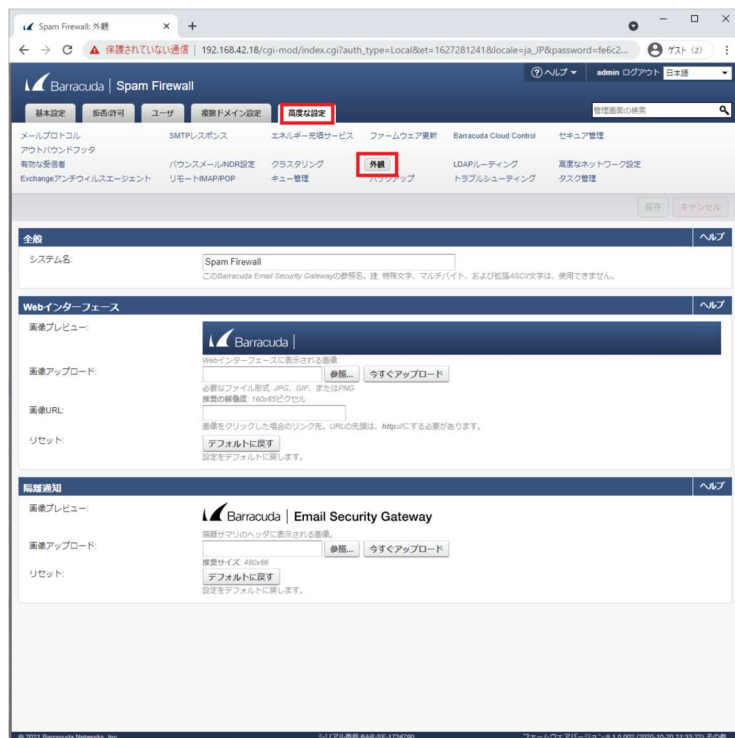
3. TCP/IP 設定、有効なテストメールアドレス、DNS 設定、プロキシサーバ設定のパスワード(「基本設定」→「IP 設定」)

復旧作業中にすでに設定済みのためここでは割愛します。

4. 外観(「高度な設定」→「外観」)

「高度な設定」→「外観」を選択してください。

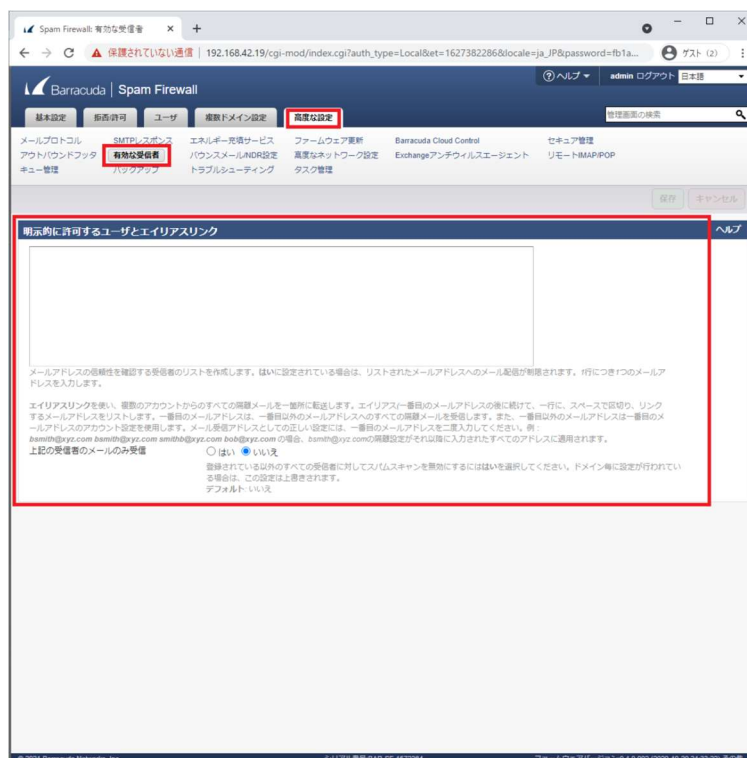
各種設定を行い「保存」を選択してください。



5. 有効な受信者(「高度な設定」→「有効な受信者」)

「高度な設定」→「有効な受信者」を選択してください。

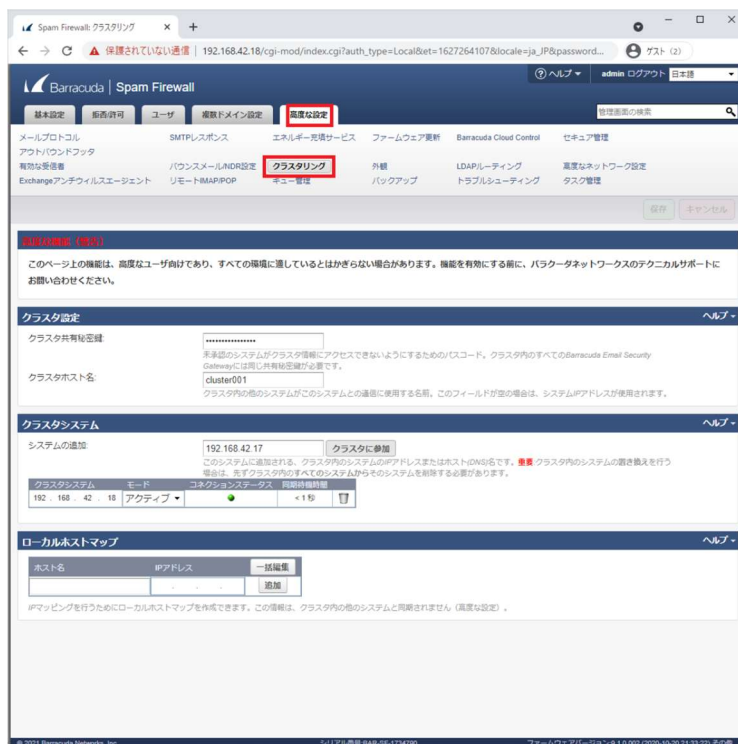
各種設定を行い「保存」を選択してください。



6. クラスタリング(「高度な設定」→「クラスタリング」)

「高度な設定」→「クラスタリング」を選択してください。

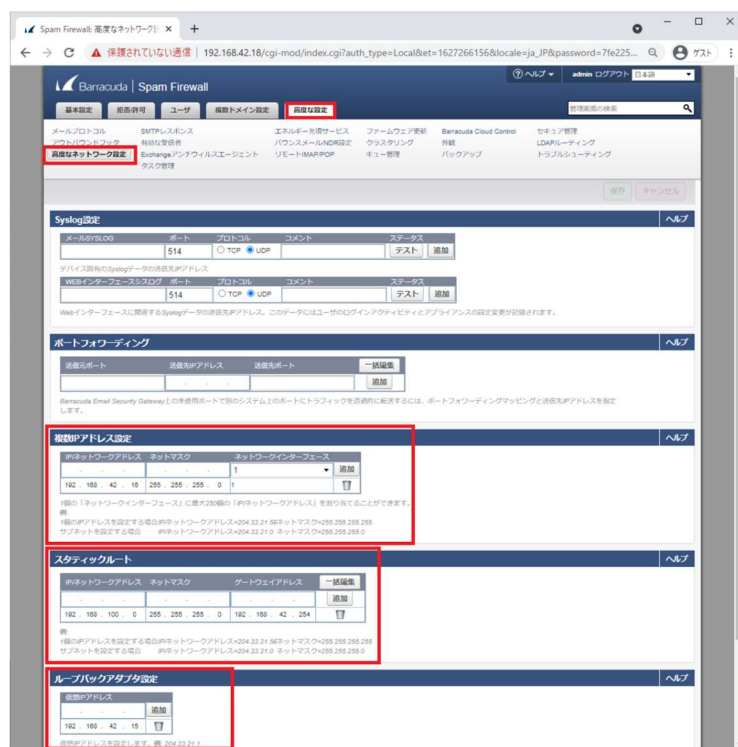
各種設定を行い「保存」を選択してください。



7. 複数の IP アドレス設定、スタティックルート、ループバックアダプタ設定 (「高度な設定」→「高度なネットワーク設定」)

「高度な設定」→「高度なネットワーク設定」を選択してください。

各種設定を行い「保存」を選択してください。



以上で復元作業が完了しました。メールの疎通確認を行ってください。

著作権について

本資料の画面キャプチャ(スクリーンショット)の画像はバラクーダネットワークスジャパン株式会社の著作物となります。許可無く利用することを禁じます。

本資料は TD SYNEX 株式会社の著作物となります。許可無く再配布を禁じます。

以上